



加湿空気清浄機(床置形)

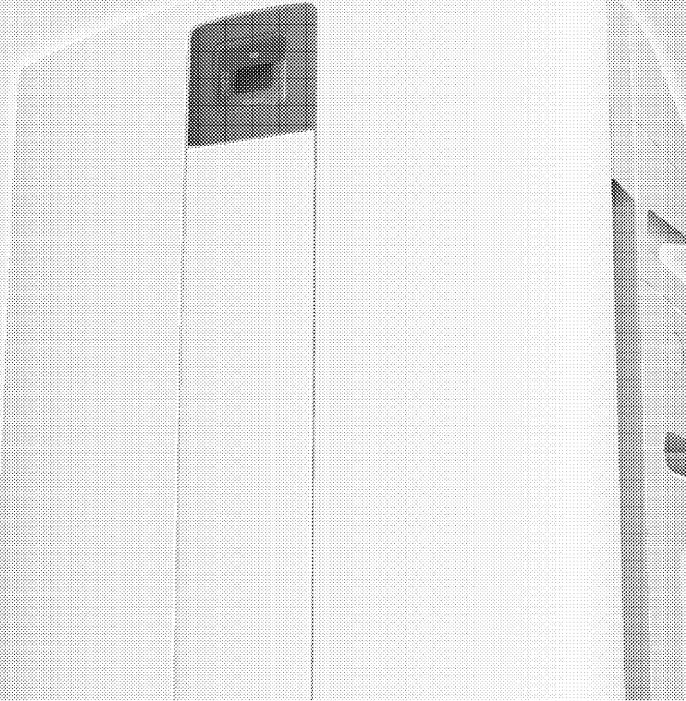
加湿

ストリーマ空気清浄機

取扱説明書



STREAMER



機種名

エーシーケー ピー

ACK70P-W

はじめに

特長	2
各部の名前	3
安全上のご注意	4
運転前の準備	6

運転する

前面表示ランプの働き	10
操作パネルの働き	12
運転のしかた	14

空気清浄運転／加湿+空気清浄運転／風量／
きれいサーキュレーター運転／タイマー／eco節電運転

お手入れ

お手入れ早見表	18
ユニット1・ユニット2	20
加湿トレー・ 加湿フィルタユニット	22
集塵フィルターの交換	24
長期間使用しないときは	24

設定変更

ストリーマの出力設定	25
ホコリセンサーの感度設定／ お知らせ音を消す	26
eco節電運転のモード設定	27

困ったとき

表示ランプがこんなときは	28
よくあるご質問	29
故障かな?と思ったら	30
さくいん	34
保証とアフターサービス／仕様	35
お客様ご相談窓口／別売品	裏表紙

- このたびは加湿空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

特長

ストリーマ技術



プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」は細菌、カビはもちろん、有害化学物質・アレル物質なども抑制する酸化分解力をもつた活性種を生成します。

ストリーマの試験空間での効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

- フィルターに捕獲したニオイやカビをストリーマで強力に分解(※1)。
- 加湿する水や、加湿フィルターにもストリーマを照射し、水中のヌメリの原因菌を抑制(※2)。

(※1) (財)日本食品分析センター：抗菌試験／カビ除去試験で99.9%除去
(フィルターに捕獲したものに効果を発揮します。)

(※2) (財)日本食品分析センター：除菌効果試験で24時間後99.99%除去
(運転しストリーマを照射し続けた場合。)

運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。

また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがあります。異常ではありません。

ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがあります。ごくわずかであり、健康に支障はありません。

アクティブプラズマイオン技術

アクティブプラズマイオンの試験空間での効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

- アクティブプラズマイオン技術でカビ菌、アレル物質やニオイを抑制(※3)。
- さらに付着臭(※4)や付着菌(※5)も抑制し、お肌の水分量もアップ(※6)します。

(※3)【カビ菌】(一財)ボーケン品質評価機構[旧法人名(財)日本紡績検査協会]：9L容器内／28日培養後、カビ菌の生成を半減以下
【アレル物質】ITEA(株)東京環境アレルギー研究所：45L容器内／スギ花粉のアレル物質を約8時間で95.5%以上抑制

【消臭】(一財)ボーケン品質評価機構[旧法人名(財)日本紡績検査協会]：5L容器内／アンモニアが約240分で92.3%減少

(※4)当社調べ：約6畳の実験室／タバコのニオイ成分を付着させた布片の脱臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価

約1時間で臭気強度1ランク低下(臭気強度が1ランク低下するとは、90%のニオイ低減を意味します。)

(※5)(一財)ボーケン品質評価機構[旧法人名(財)日本紡績検査協会]：9L容器内／24時間で99.97%以上減少

(※6)(株)総合医科学研究所：約25m³の試験室／約120分で1.8倍の肌水分量アップ

アクティブプラズマイオン発生デバイスの実証データです。

実際の効果は、お部屋の状況やご使用方法により異なります。本製品は医療機器ではありません。

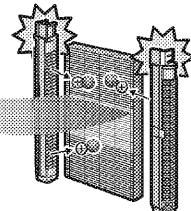
大風量で、すばやくパワフルに吸引

- ハウスタストやニオイなどを大風量で吸引。
4層構造のフィルターでしっかりとキャッチするので、お部屋の空気をすばやくキレイにします。

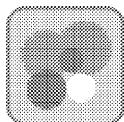
▶3ページ

電気集塵方式で効率的にキャッチ

- ホコリや花粉を帯電させ、フィルターに効率よく吸着させます。
フィルターが目つまりしにくく高い集塵性能を維持します。



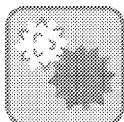
捕集し抑制・分解できるもの



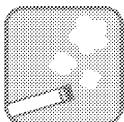
カビ



花粉



ダニなどのアレル物質



ニオイ



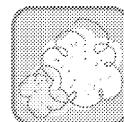
ホルムアルデヒド



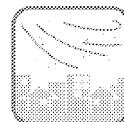
ディーゼル粉塵



NOx



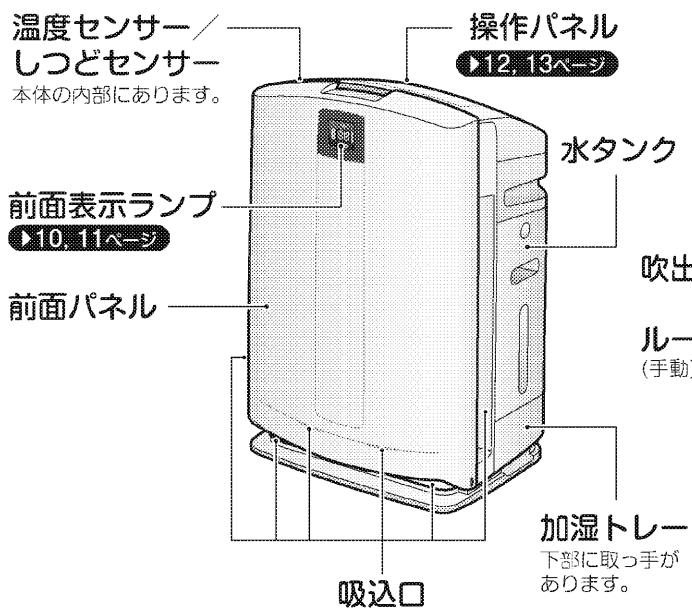
ホコリ



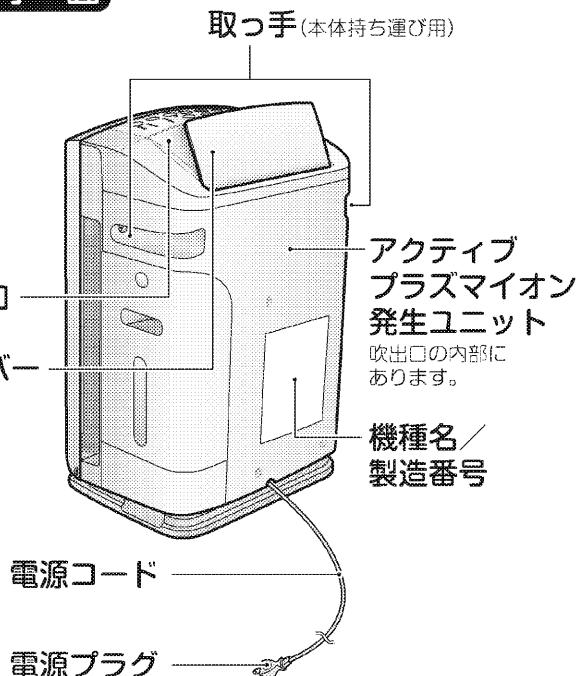
黄砂

各部の名前

前面

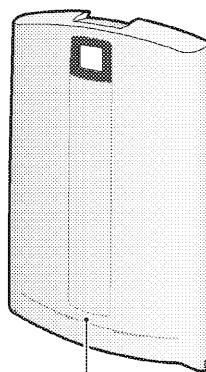


背面

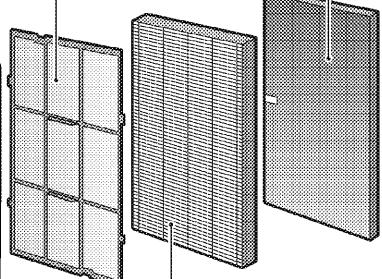


本体内部

プレフィルター
▶18ページ



脱臭フィルター
(黒色)
▶18, 19ページ



ニオイセンサー
▶11ページ

ホコリセンサー
▶10, 26ページ

集塵フィルター
(手前：白色・奥：青色)
集塵フィルター部(白色)と
光触媒チタンアバタイト部
(青色)の2層構造になって
います。

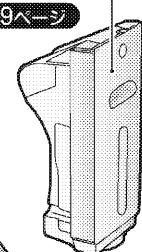
▶7, 24ページ

ユニット1
(プラスマイオン化部)
▶20, 21ページ

ユニット2
(ストリーマユニット)
▶20, 21ページ

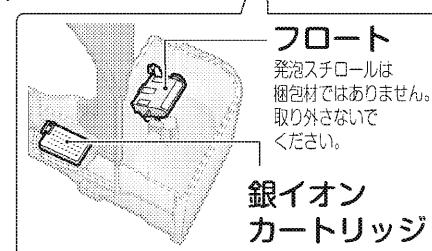
加湿フィルター
ユニット
▶22, 23ページ

水タンク
▶8, 19ページ



加湿トレー
▶22ページ

送風ファン
安全ガード



必ずお守り
ください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。



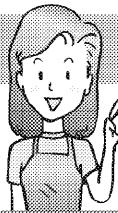
警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意

「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。



火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。

電源プラグやコードは



禁止

- 運転中に電源プラグを抜かない。
(発熱による火災や感電の原因)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
(感電の原因)
- コンセントや配線器具の定格を超える
使いかたや交流100V以外で使用しない。
(タコ足配線などで定格を超えると、
発熱による火災の原因)
- 電源コードを持って抜かない。
(断線による発熱や発火の原因)



必ず実施

- 電源プラグは根元まで差し込む。
 - 傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは
使用しない。
(差し込みが不完全な場合、感電やショート、
発熱による火災の原因)
- 電源プラグのホコリなどは定期的に取る。
 - 電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
 - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。
(ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると
火災の原因)
- お手入れや点検、移動時には必ず
運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止する



異常・故障例

- パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない
場合がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。

こんな場所では使用しない



禁止

- 油分が浮遊する場所。
(ひび割れによるけがの原因)
- 油や可燃性ガスなどを使用したり、
漏れるおそれのある場所。
- 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
- 浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
(漏電による火災や感電の原因)
- 乳幼児の手の届くところ。
(感電やけがの原因)
- 床が不安定なところ。
(転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、
火災や感電の原因)

ご使用時は



禁止

- 塩素系や酸性の洗剤は使用しない。
(洗剤から有毒ガスが発生し、
健康を害する原因)



- 火のついたタバコや線香などを
近づけない。
(発火の原因)

- お客様自身で分解や改造、修理はしない。
(火災や感電、けがの原因)
修理はお買い上げの販売店または
お客様ご相談窓口にご相談ください。



- 吸入口や吹出口に指や棒などを入れない。
(感電やけが、故障などの原因)

- 吹出口や本体に水をかけない。
(火災や感電の原因)



- 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤
など)は本体の近くで使用しない。
ベンジンやシンナーで本体をふかない。
(感電や引火、ひび割れの原因)

- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。

- こげ臭いニオイがする。

(異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災
などの原因)

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

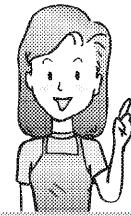


「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。

漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために
お守りください。



⚠ 注意

ご使用時は



■乳幼児や身動きできないご病気の方は
単独で使用しない。

次のような方がご使用になる場合は、
お手数でも周りの方が注意してください。

●乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、
身体の不自由な方

●深酒や睡眠薬を飲まれた方
(感電やけが、体調不良の原因)

■水タンクの水を飲料用に使用しない。
また、動植物にも与えない。
(体調不良や悪影響を及ぼす原因)

■化粧品などの微粉体を本体の近くで
使用しない。
(感電や故障の原因)

■発煙タイプの殺虫剤を使用するときは
運転しない。

●殺虫剤の使用後は、十分に換気して
から運転する。
(蓄積した薬剤成分が、吹出口から
放出され、健康を害する原因)

■火災警報器の近くで使用しない。

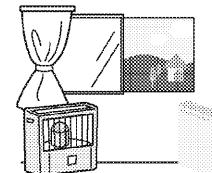
●火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の
反応が遅れたり、反応しない場合があります。



必ず実施

■燃焼器具と一緒に使うときは
こまめに換気をする。

●本製品を運転しても、
換気の代わりには
なりません。
(一酸化炭素中毒の原因)
本製品では一酸化炭素を
除去することはできません。



■移動するときは運転を停止し、
水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。
(水が漏れて家財などをぬらしたり、感電や漏電
の原因)

■ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に
尿をかけたり、電源コードをかじらないよう
注意する。
(感電や発火の原因)

■加湿するときは常に水タンクや加湿トレー、
加湿フィルタユニットを清潔にする。
●水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換える。
●加湿トレーの残水は毎日捨てる。
●本体内部(加湿トレー、加湿フィルタユニット)は、
定期的にお手入れする。
(汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、体質
によりまれに健康を害する原因)
体調に異常があったときは、医師にご相談ください。

本体は



■吸込口や吹出口を、洗濯物や布、
カーテンなどでふさがない。
(空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因)

■本体の上に乗らない、よりかからない。
(落下や転倒などによるけがの原因)

■本体を倒してフィルター類を外さない。
(水がこぼれて感電や故障の原因)

ストリーマ放電、アクティブラズマイオン、電気集塵について
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることが
ありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

タバコの有害物質(一酸化炭素など)は、除去できません

〈使用上のお願い〉

■美術品や学術資料などの保存、業務用などの
特殊用途には使用しない。
(保存品の品質低下の原因)

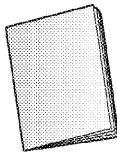
■加湿し過ぎない。
(室内の結露やカビが発生する原因)

■凍結に注意する。
(故障の原因)
凍結のおそれがあるときは、水タンクおよび加湿トレー
の水を捨ててください。

■加湿運転をしないときは、水タンクおよび
加湿トレーの水を捨てる。
(汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)

運転前の準備

1 付属品の確認

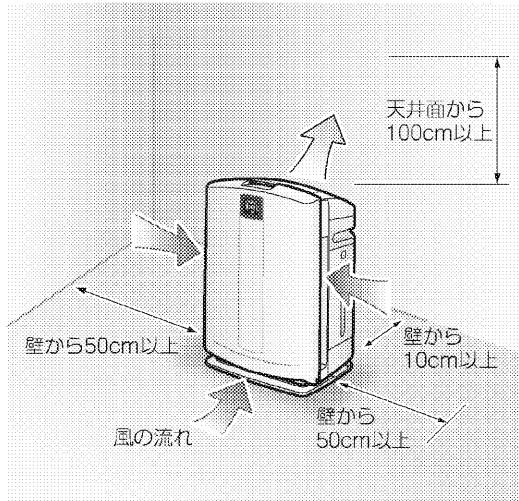


取扱説明書…1部
（梱包箱の中）



保証書………1部
（梱包箱の側面）

2 設置する



お願
い

- 汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、図の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 長時間、同じ場所で使用すると製品下部からの吸い込み空気により、製品下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的に掃除することをおすすめします。

お知らせ

- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を2m以上離してください。
コードレス電話、電波時計についても同様です。

＜こんな場所では使用しないでください＞

- 壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ
(シミが付いたり、変形の原因)

- 毛足の長いじゅうたんやふとんの上

本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

- 直射日光のあたるところ

(変色の原因)

- 窓際などの外気の影響を受けやすいところや
エアコンなどの風が直接あたるところ

お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。

- 燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ

(お部屋の湿度が正しく表示できなくなったり、変形の原因)

- 病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、
薬品を扱うところ

(空気中に揮発した薬品や溶剤により機械が劣化し、水が漏れて家財などをぬらす原因)

- ろうそくやアロマキャンドルなどから出る
「すす」(導電性のホコリ)が発生するところ

フィルターの性能が低下し、捕集できなかったホコリ
でお部屋を汚す場合があります。

- 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ
正常に作動しない場合があります。

- 火災警報器の近く

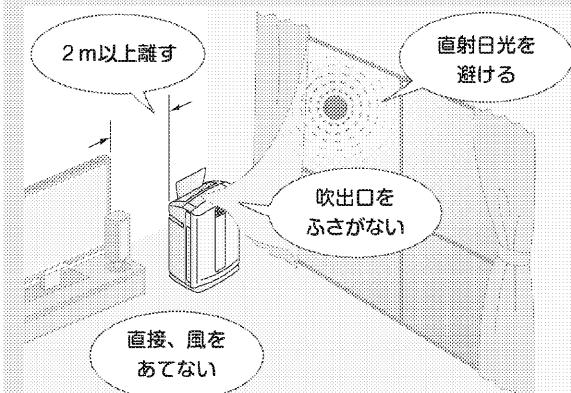
火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応
が遅れたり、反応しない場合があります。

- 本体の近くでは、シリコーンを配合した化粧品など(※)
は使用しない

※ヘアケア商品(枝毛コート液、ヘアムース、ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど

ストリーマユニットの針にシリコーンなどの絶縁物が
付着し、ストリーマが発生しなくなることがあります。
その場合、ユニット2のお手入れをしてください。

▶20, 21ページ



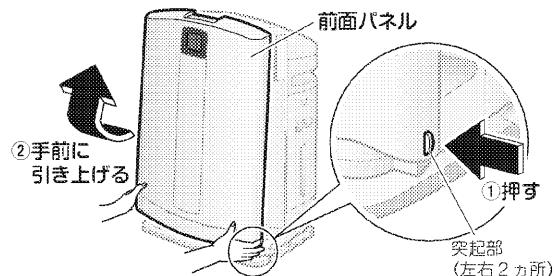
別売品のバイオ抗体フィルターを取り付ける場合は、「バイオ抗体フィルター(別売品)の取付け」を参照してください。▶9ページ

3 集塵フィルターの取付け

必ず集塵フィルターを袋から出して、取り付けてください。

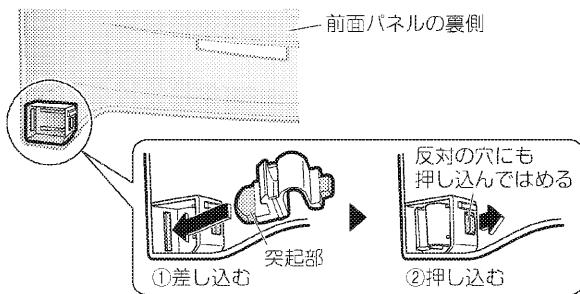
1 前面パネルを取り外す。

- 突起部(左右2カ所)を押して、手前に引き上げ、取り外す。



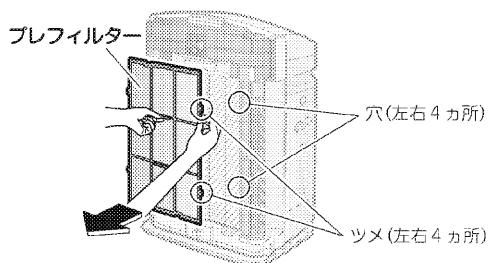
前面パネルの取り外し方(参考)は右側

- 図を参考に取り付けてください。



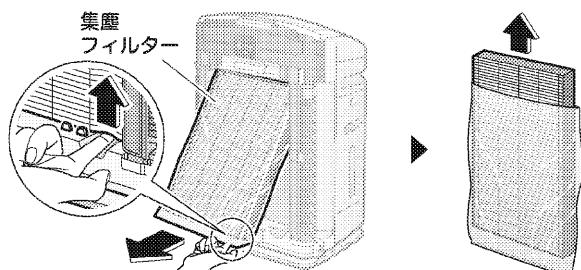
2 プレフィルターを取り外す。

- 中央のツマミを持ちながらツメ(左右4カ所)を本体の穴(左右4カ所)から取り外す。



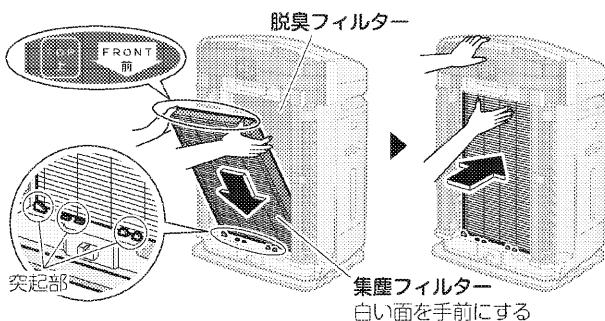
3 集塵フィルターを取り外して、袋から取り出す。

- ①本体下部の凹みに指を入れ、集塵 ②集塵フィルターをフィルターを浮かせて取り外す。 袋から取り出す。



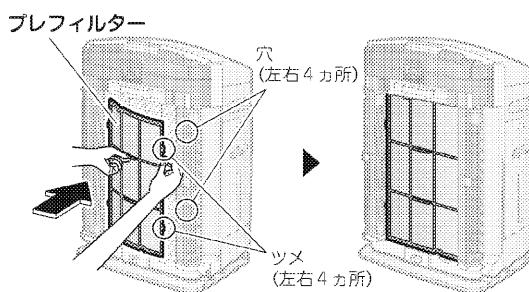
4 集塵フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターが取り付けられていることを確認してください。
- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



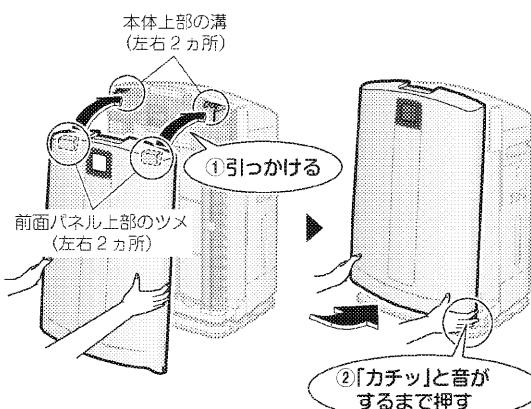
5 プレフィルターを取り付ける。

- プレフィルターをたわませながらツメ(左右4カ所)を本体の穴(左右4カ所)に差し込む。(プレフィルターは、上下の区別はありません。)



6 前面パネルを取付ける。

- 本体上部の溝にパネル上部のツメ(2カ所)を引っかけてパネルを閉じる。

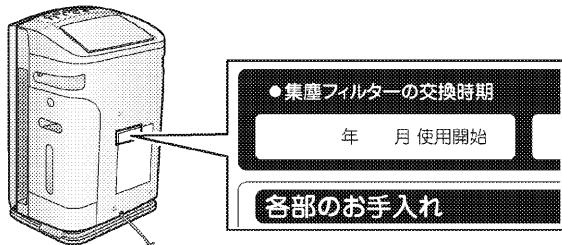


前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。▶18ページ

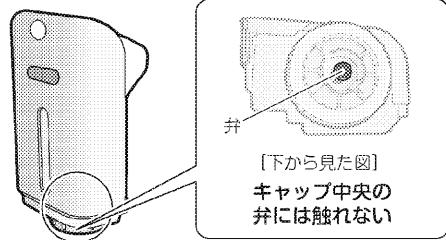
お願い 必ずプレフィルターと集塵フィルター、脱臭フィルターを取り付けた状態で運転してください。取り付けないで運転すると故障の原因になります。

運転前の準備

4 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。

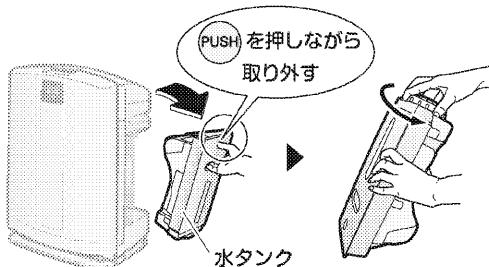


- 水タンクは水を入れると重くなります。運ぶときは、水タンクをしっかり持ってください。
- キャップ中央部の弁には触れないでください。水タンクの水がこぼれます。
- 水が漏れないことを確認してください。



5 水タンクの準備をする (加湿運転のみ)

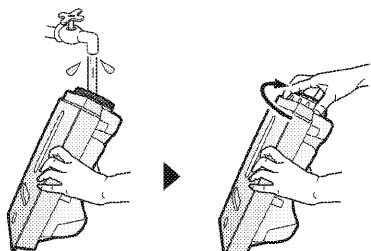
1 水タンクを取り外して、キャップを開ける。



2 水タンクに水道水を入れてキャップを閉める。

以下のような水は、水タンクに入れないでください。

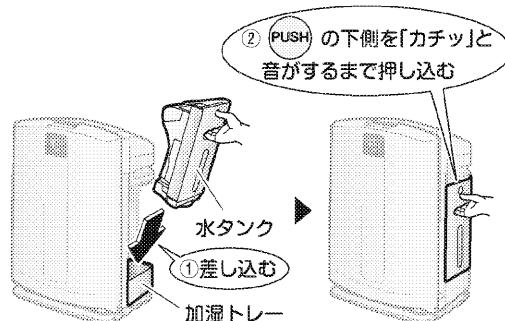
- お願
い**
- 温水(40℃以上)、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など。本体の変形や故障の原因になるおそれがあります。
 - 净水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など。カビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。
 - まわりが水でぬれてもよい場所で作業してください。
 - 水タンクに少量の水を入れ、振り洗いしてから水を入れてください。
- お手入れ方法は **19ページ**



水タンクのキャップは確実に閉めてください。
水漏れの原因となる場合があります。

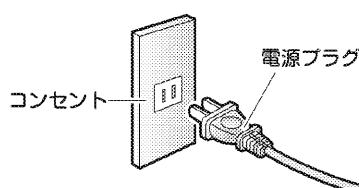
3 水タンクを取り付ける。

- 取っ手を持ち、加湿トレーに水タンクを差し込んで、本体に取り付けます。



**お願
い** 加湿トレーに残水があると、ニオイや汚れの原因になりますので、給水のたびに加湿トレーの残水を捨ててください。
ニオイや汚れがある場合 **22ページ**

6 電源プラグをコンセントに差し込む



- 電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

別売品 バイオ抗体フィルター(別売品)の取付け

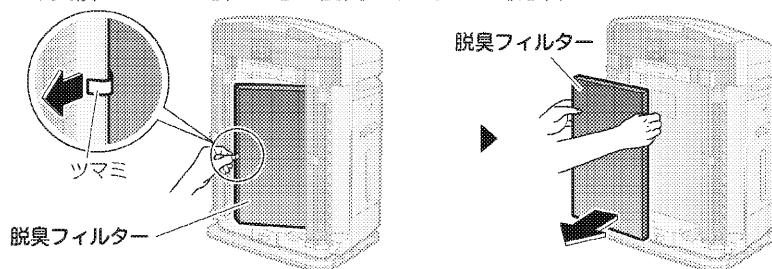
バイオ抗体フィルターは、空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにご使用いただく専用フィルターです。

1 前面パネル、プレフィルター、集塵フィルターを取り外す。 ▶7ページ

- 集塵フィルターを袋から出して取り付けている場合は、「集塵フィルターの交換」を参照して集塵フィルターを取り外してください。▶24ページ

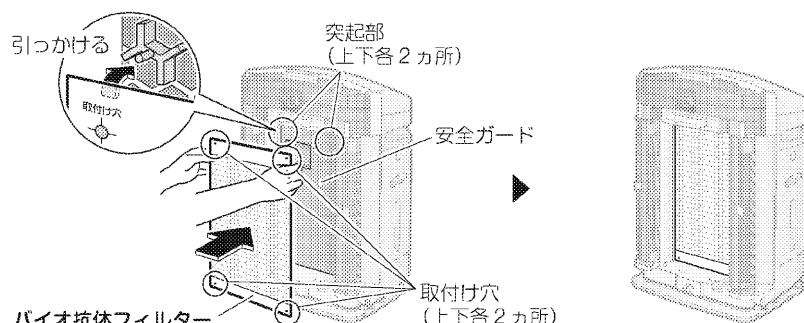
2 脱臭フィルターを取り外す。

- 脱臭フィルター中央横のツマミを引っぱり、脱臭フィルターを取り外す。



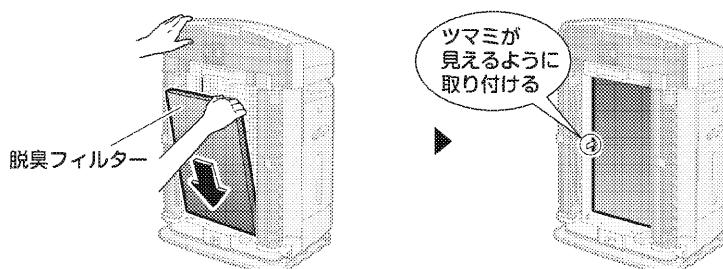
3 バイオ抗体フィルターを取り付ける。

- バイオ抗体フィルターの取付け穴(上下各2ヵ所)を安全ガード前面の突起部(上下各2ヵ所)に引っかける。



4 脱臭フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。(脱臭フィルターは、表裏・上下の区別はありません。)
- 脱臭フィルターが正しく取り付けられていないと現在しつどランプが点滅して、エラーコードが表示されます。▶28ページ
- 安全ガード前面の突起部で固定したときに、脱臭フィルターに傷がつくことがあります、性能には問題ありません。



5 集塵フィルター、プレフィルター、前面パネルを取り付ける。 ▶7ページ

お知らせ

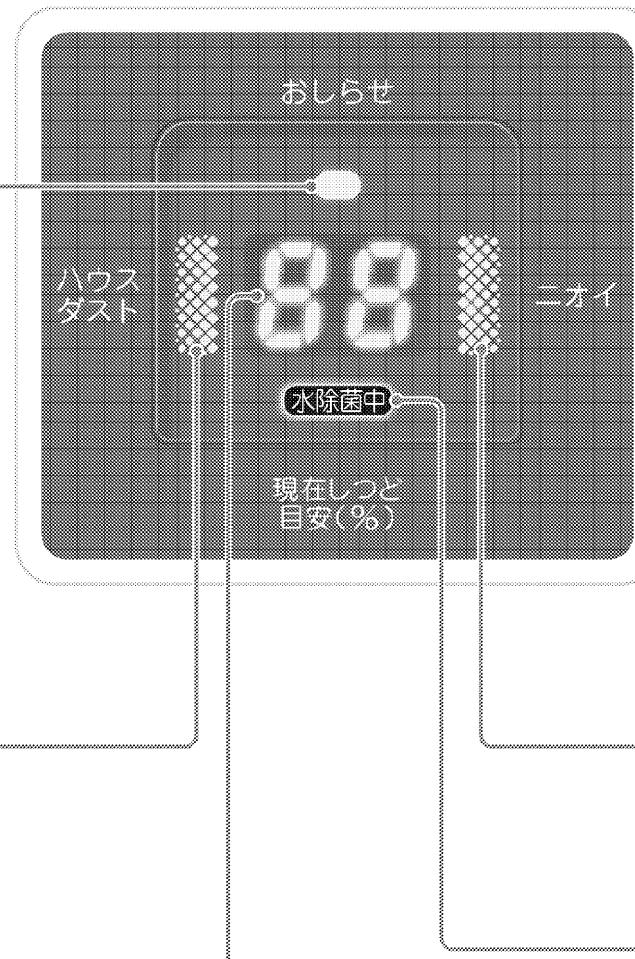
- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。ご入用の際は別途お買い求めください。▶裏表紙
- バイオ抗体フィルターの寿命は開封後約1年です。継続してご使用される場合は、約1年ごとに交換してください。
- バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。
(材質:ポリエチレン/レーヨン系不織布)

前面表示ランプの働き

前面表示ランプ

おしらせランプ(赤色)

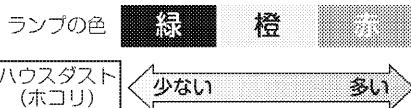
お手入れ時期を点灯でお知らせします。
操作パネルの「ユニット1・2」洗浄ランプ、給水ランプの
いずれかが点灯しています。▶12ページ



ハウスダスト(ホコリセンサー)ランプ

空気の汚れ具合を緑・橙・赤の3色の点灯で
お知らせします。

- 緑表示の場合は、空気がキレイな状態です。



■次の場合、最初の約7秒間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。

- ①前面パネルを取り付けた直後の運転
- ②電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ホコリセンサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶26ページ

■風量設定を「ターボ」または「強」で運転した場合、
ホコリセンサーの反応が悪くなることがあります。
風量が強く、ホコリセンサーに到達する前に
ホコリが吸入口から吸い取られるため、異常
ではありません。

センサーの性質

検知します
ハウスダスト、タバコ煙、花粉、ダニ、 ペットの毛、ディーゼル粉塵
検知することができます
湯気、油煙

現在しつどランプ(緑色) (目安)

室内の湿度を20%~90%の範囲でお知らせします。
(1%刻み)

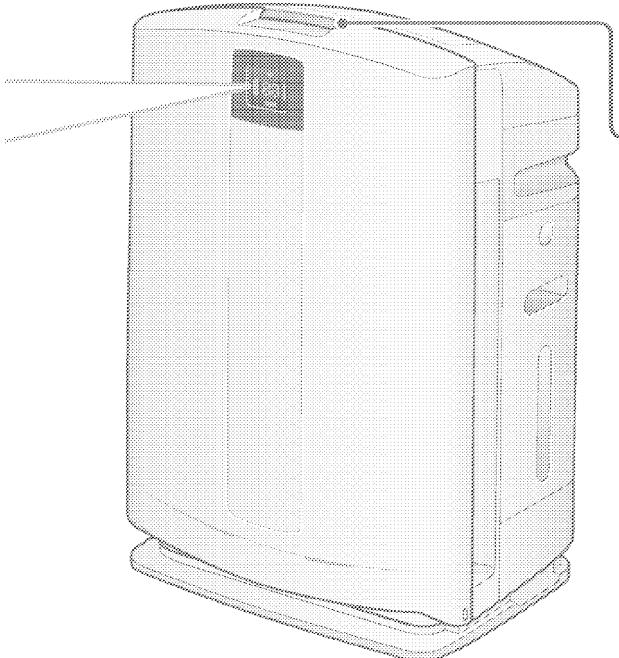
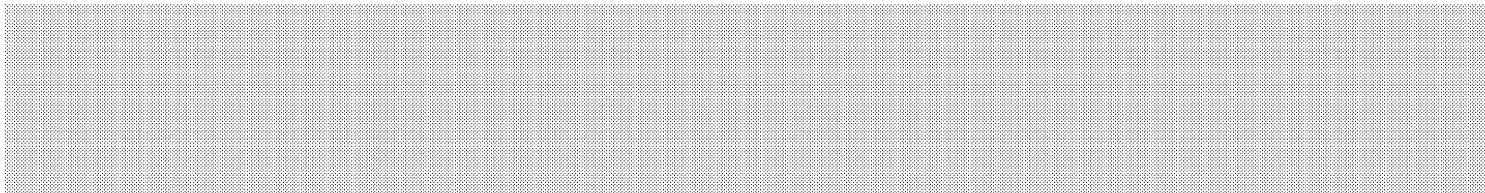
20%未満の場合は、20と表示し、90%以上の場合は、
90と表示します。

- 空気清浄のみの運転時も表示します。
- 運転開始直後約30秒間は、湿度に関係なく[ーー]を
表示します。

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が
異なることがあります。

- 同じ室内でも空気の流れにより、温度・湿度
にムラが生じるためです。湿度表示は目安と
してご使用ください。

現在しつどランプが点滅しているときは ▶28ページ



ストリーマランプ(青色)

ストリーマを出力する運転のときに点灯します。
ストリーマ放電の「シュ」という音やオゾンのニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。

▶25ページ

点灯時		STREAMER
消灯時		STREAMER

水除菌ランプ(青色)

加湿トレー内の水を除菌しているときに点灯します。(加湿運転時に点灯します。)

■以下の場合は点灯しません。

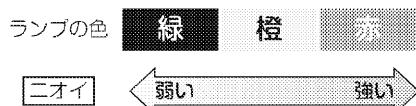
- ストリーマ出力停止時(※)
- 給水ランプ点灯時
- 「ユニット2」洗浄ランプ点灯時
- 前面表示ランプ消灯時
- その他異常によるストリーマ出力停止時
※(例)ストリーマ出力「低め」設定時に
 - ①風量「しづか」「弱」で運転したとき
 - ②自動・花粉運転中に風量が「しづか」「弱」になったとき

ユニット2(ストリーマユニット)の有無は検知しておりません。本体にユニット2が取り付けられていない場合でもストリーマを出力する運転モードであれば点灯します。

ニオイセンサーランプ

ニオイの強弱を緑・橙・赤の3色の点灯でお知らせします。

●緑表示の場合は、空気がキレイな状態です。



■次の場合、最初約1分間に緑色に点灯します。

- ①前面パネルを取り付けた直後の運転
- ②電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

■アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑に戻ってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量を強くして運転してください。▶16ページ

電源プラグを差し込んでから最初約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

センサーの性質

検知します

タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール

検知することができます

急激な温度・湿度の変化、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

操作パネルの働き

給水ランプ(橙色)

- 加湿運転中に水タンクが空になると「ピーッピーッピーッ」と音が鳴りランプが点灯し、加湿運転を停止します。(加湿ランプが点灯したまま空気清浄運転を継続します。)
- 給水ランプが点灯した後、点灯・消灯を繰り返すことがあります。故障ではありません。
- 水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けしばらくすると、給水ランプが消灯し、加湿運転を再開します。
- お知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消したいときは [▶26ページ](#)

チャイルドロック

(表示ランプ
(明/暗/切)) を約2秒間押すと設定できます。

(取り消したいときも同じです。)

チャイルドロックランプ(橙色)

チャイルドロック設定中に点灯します。点灯中は操作が制限され、他のボタンを押しても「ピッピッピッピッ」と音が鳴り、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

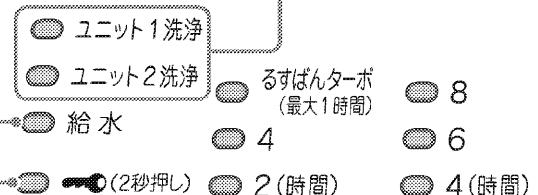
お知らせ

- チャイルドロック設定中に電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、チャイルドロックは取り消されます。

「ユニット1・2」洗浄ランプ(橙色)

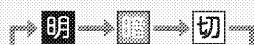
「ユニット1」→プラスマイオニ化部
「ユニット2」→ストリーマユニットの洗浄時期を点灯でお知らせします。

[▶20, 21ページ](#)



表示ランプボタン

押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り替えます。



- 操作パネルのランプは「切」でも消灯しません。
- 「切」の場合でもおしらせランプはお手入れ時期になると点灯します。
- 就寝時などランプの明るさが気になるときにご使用ください。

切タイマーボタン

設定した時間を経過すると、自動的に運転を停止します。

[▶17ページ](#)

入タイマーボタン

設定した時間を経過すると、自動的に前回の運転モードで運転を開始します。[▶17ページ](#)

プラズマイオン入／切ボタン

押すごとにアクティブプラズマイオン発生運転の入／切が切り換わります。▶14, 15ページ

- 「切」にすると、アクティブプラズマイオンは放出されなくなりますが、ホコリやニオイは除去します。

オゾンのニオイが気になるときは「切」にしてください。

- 「切」にしてもニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。▶25ページ

きれいサーキュレーターボタン

押すと室内の空気を循環させる運転に切り換わります。

- きれいサーキュレーターランプと風量ランプ「自動」が点灯します。

加湿ボタン

加湿運転時のモードを選択できます。▶15ページ

(ランプ消) 切

- のど・はだ
- 高め
- 標準
- 弱
- ひかえめ

- 強
- 標準
- 自動
- 花粉
- しづか
- ターボ

加湿

風量

プラズマ
イオン

入/切

eco
節電

運転
入/切

きれい
サーキュレーター

運転入／切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

eco節電ボタン

押すと省エネ運転モードに切り換わります。

- eco節電ランプと風量ランプ「自動」が点灯します。▶17ページ

風量設定ボタン

お好みの風量を選択できます。▶16ページ

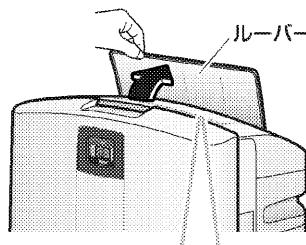
お知らせ

- 設定できないボタンを押した時は、「ピッピッピッピッ」と音が鳴り操作を受け付けません。

(例：加湿モード「のど・はだ」のときに、きれいサーキュレーターボタンを押したときなど。)

運転のしかた

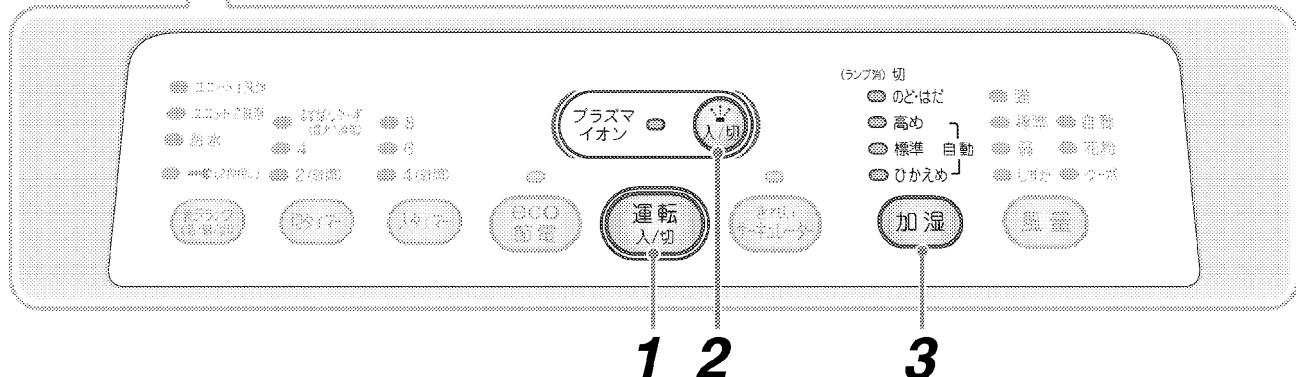
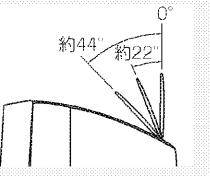
- お願
い**
- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
 - 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。水漏れや故障、誤作動の原因になります。



運転前にルーバーを手で開けてください。
(手動式ですので運転停止後も、自動では閉じません。)

風向を変えたいとき

ルーバーは3段階で風向調節ができます。



1 2 3

空気清浄運転したいとき

1 運転入/切 を押す。

- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は加湿を押して加湿ランプを消灯させてください。

2 プラズマイオン → 入/切 を押してプラズマイオンランプ(青色)を点灯させる。

- 前回アクティブプラズマイオン発生運転を行っていた場合、プラズマイオンランプは自動的に点灯します。

**お願
い** 加湿運転をしないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

お知らせ

- 初期設定は、空気清浄運転、風量「自動」およびアクティブプラズマイオン発生運転「入」になっています。
電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。
- 電源プラグを差し込んだ直後、または前面パネルを取り付けた直後は、約2秒間、運転操作ができません。
- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

加湿+空気清浄運転したいとき

加湿運転時も、空気清浄運転を行います。(加湿の単独運転はできません。)

水タンクに水を入れる。▶8ページ

お願
い

- 加湿フィルタユニットを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水はこまめに捨ててください。

1 運転
入/切 を押す。

2 プラズマ
イオン 入/切 を押してプラズマイオンランプ(青色)を点灯させる。

- 前回アクティブプラスマイオン発生運転を行っていた場合、プラスマイオンランプは自動的に点灯します。

3 加湿 を押して加湿モードを切り換える。

- 押すごとに加湿ランプ(緑色)が切り換わります。

→ ひかえめ → 標準 → 高め → のど・はだ → 切

ひかえめ 濕度40% (※)を目安に自動で運転します。

標準 濕度50% (※)を目安に自動で運転します。

高め 濕度60% (※)を目安に自動で運転します。

※室内や屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては、目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。▶33ページ

のど・はだ のどや肌にやさしい湿度になるように自動で運転します。

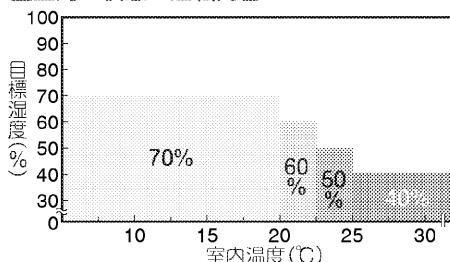
乾燥が気になる季節にご使用ください。

のど・はだ加湿について

室内の温度に合わせて、のどや肌にやさしい湿度に加湿します。

- 目標湿度になるように風量を自動的に切り替えます。
室内や屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。
- 湿度を少し高めに設定しているため、室内と屋外の温度差が大きいと結露しやすくなります。

■室内の状態と運転内容



お知らせ

- 加湿運転中は、室内の温度が下がることがあります。
- 加湿運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ボコボコ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。

運転のしかた



風量を変えたいとき

1 風量を押して風量を切り換える。

- 押すごとに風量ランプ(緑色)が切り換わります。(風量「自動」のとき、風量ランプ(黄色)に変わります。)



自動運転 空気の汚れ具合と湿度状態(加湿運転時)に応じて、自動的に風量(「しずか」「弱」「標準」「強」)を調整します。清浄能力は風量が強くなるほど向上します。

静か運転 微風運転となります。就寝中などの使用をおすすめします。
しづか運転の場合、脱臭能力が低下しますので、お部屋のニオイをすばやく取りたい場合は「標準」以上でのご使用をおすすめします。

大風量 大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。お部屋掃除のときに使用すると便利です。

花粉運転 5分ごとに風量が「標準」→「弱」に切り換わり、ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくなります。

加湿+空気清浄運転時の風量について

- 加湿モード「のど・はだ」のときは、風量「自動」になります。風量設定はできません。

- 風量を設定したい場合は、加湿モードを「高め」「標準」または「ひかえめ」にしてください。風量設定により加湿量は異なります。

お部屋の空気を循環させたいとき (きれいサーキュレーター運転)

1 きれいサーキュレーターを押してきれいサーキュレーターランプ(緑色)を点灯させる。

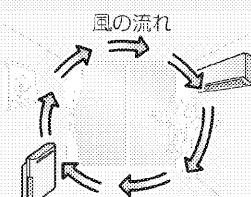
- 押すときれいサーキュレーター運転に切り換わり、もう一度押すと風量「自動」に切り換わります。
- きれいサーキュレーターランプと風量ランプ「自動」が点灯します。
- 加湿モード「のど・はだ」のときは、設定できません。

加湿 を押して「高め」「標準」「ひかえめ」に設定してからご使用ください。

- きれいサーキュレーター運転を設定すると、eco節電運転は解除されます。

きれいサーキュレーター運転とは

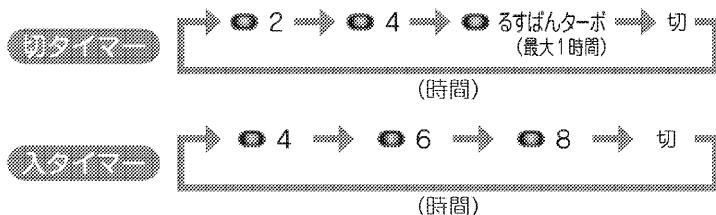
- 空気をキレイにしながら室内の温度ムラを抑えます。本体をエアコンの反対側に設置するとより効果的です。
- 運転開始から約30分間、室内の空気を循環させるため、風量「強」で運転します。その後、本体周辺の温度変化を検知して、自動的に風量を調整します。(温度調整機能はありません。)
- 室内温度が低い場合は、風量「強」にならないことがあります。(気流による寒さを抑えるため)



タイマーを使いたいとき（切タイマー／入タイマー）

1 **切タイマー** または **入タイマー** を押す。

- 押すごとに設定時間が切り換わります。



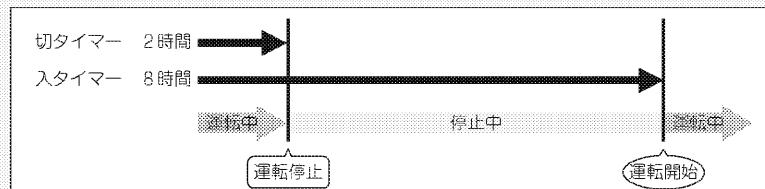
- 時間の経過とともに残り時間のランプ（黄色）が切り換わります。
- タイマー設定中も設定時間を変更することができます。
- 入タイマーと切タイマーの入／切が同時に作動した場合、切タイマーが優先されます。
- 入タイマー、切タイマーともに運転入／切に関係なく設定できます。

組合せ予約について

切タイマーと入タイマーを組み合わせて予約ができます。例を参考にしてください。

【設定例】

- ・切タイマーを2時間後に設定
- ・入タイマーを8時間後に設定



電気代を節約したいとき（eco節電運転）

1 運転中に **eco節電** を押してeco節電ランプ（緑色）を点灯させる。

- 押すとeco節電運転に切り換わり、もう一度押すと風量「自動」に切り換わります。
 - eco節電ランプと風量ランプ「自動」が点灯します。
 - 加湿モード「のど・はだ」のときは、設定できません。
- 加湿** を押して「高め」「標準」「ひかえめ」に設定してからご使用ください。

- eco節電運転を設定すると、きれいサーキュレーター運転は解除されます。

eco節電運転とは

eco節電モードでは、風量「しづか」「弱」のみを自動で切り換え、消費電力（※1）と運転音を抑えた運転をします。空気がキレイで設定温度を満たす状態（加湿運転時）がしばらく続くと、自動的にみはり運転モードに切り換わります。就寝中などにおすすめの運転です。

※1 風量自動運転（12.4Wh）に対し、eco節電運転（7.1Wh）選択により5.3Wh消費電力を節電できます。
試験条件：6畳で1時間運転。運転開始直後にタバコを1本喫煙した場合。

- 「しづか」「弱」運転のみのため、空気清浄、加湿能力が低下します。
- 送風ファンの停止中はお部屋の空気を吸い込まないため、ホコリセンサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が低下します。センサーの感度を低下させたくないときは、みはり運転モードを「切」に設定してください。 **▶27ページ**

eco節電モード

風量「しづか」「弱」で自動運転します。

空気がキレイで設定温度を満たす状態がしばらく続くと…

湿度の低下や、ホコリ、ニオイを検知すると…

みはり運転モード

- 以下の機能を「切」にして、さらに消費電力を抑えた運転をします。

電気集塵 切 **ストリーマ** 切 **加湿** 切（※2）
アクティブラズマイオン 切（※2）

- 送風ファンが定期的に運転と停止を繰り返し、ホコリやニオイ、湿度の状態をチェックします。

※2 加湿ランプ、ラズマイオンランプは点灯したままです。

お手入れ

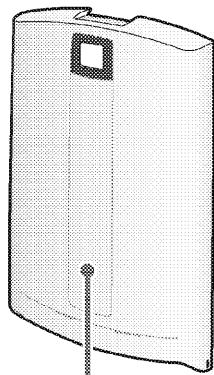


お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

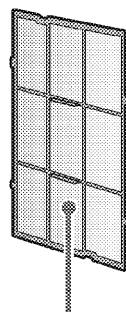
お手入れ早見表

お手入れの際の各部品の取り外し・取付けかたは、「運転前の準備」を参照してください。▶6~9ページ

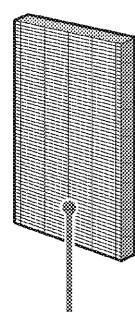
1



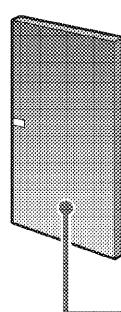
2



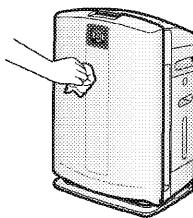
3



4



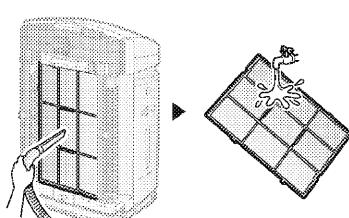
1 前面パネル・本体



汚れが気になるとき
ふき取り

- 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。
- 硬いタワシなどを使用しない。
(傷の原因)

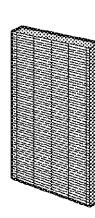
2 プレフィルター



約2週間に1度
掃除機 水洗い

- 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いする。
- 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや液体中性洗剤で洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いしてから日陰でよく乾かす。

3 集塵フィルター



約10年を目安に
交換 水洗い不可 掃除機不可

- 掃除機での掃除や、水洗いはしない。
(フィルターが破損して、穴が開くなどした場合、ホコリがフィルターを通りぬけるため、集塵性能が低下します。)

▶24ページ

前面パネルの取扱いについて

取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。

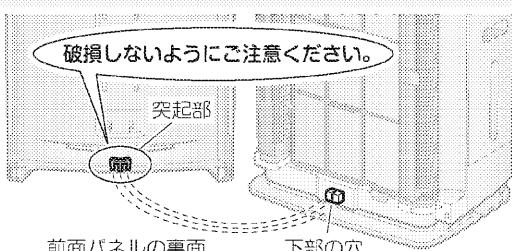
裏面の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。

破損しますと、運転ができなくなります。



警告

- 本体下部の穴の奥には触れない。(感電の原因)
- 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



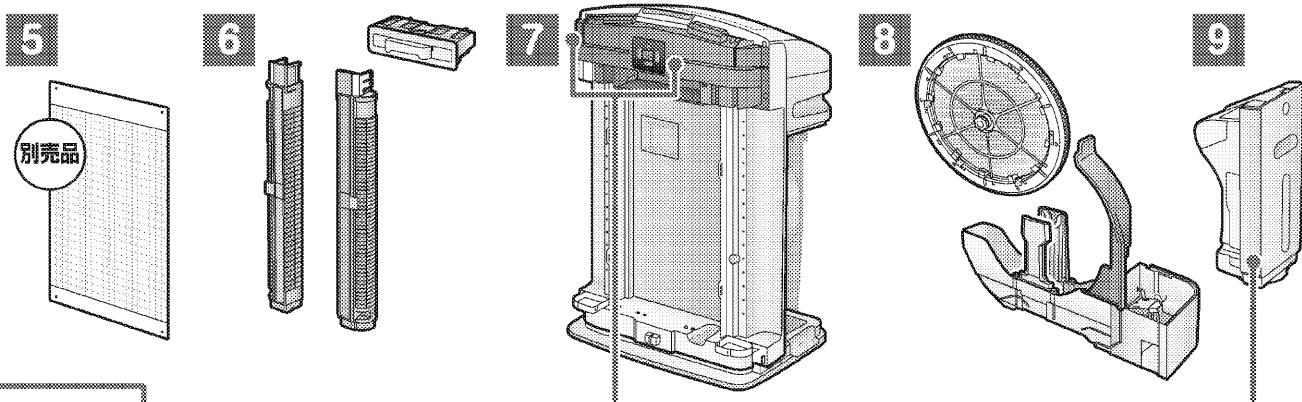


警告

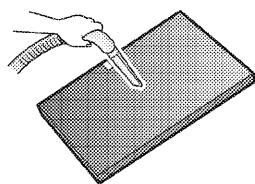
- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。(ひび割れや感電、引火の原因)
- 本体を水洗いしない。(感電や火災、故障の原因)

お願 い

- 洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにふき取ってください。
- お湯を使用する場合は、40°C以下にしてください。
- 直射日光のある場所で乾かさないでください。
- ドライヤーで乾かさないでください。
- 火であぶらないでください。
変色や変形を起こし、使用できなくなります。



4 脱臭フィルター

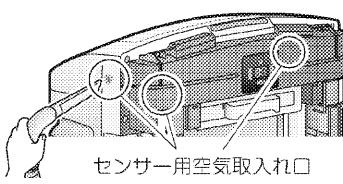


汚れが気になるとき

掃除機 水洗い不可

- 取り外して掃除機でホコリを吸い取る。
- ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しの良い日陰で乾かす。(約1日)
- 表面をこすらない。
- 水洗いはしない。
(水洗いすると型くずれして使用できなくなります。) ▶29ページ

7 センサー用空気取入れ口

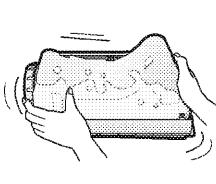


ホコリなどがたまつたら

掃除機

- 掃除機のすきま用ノズルなどで、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取る。

9 水タンク

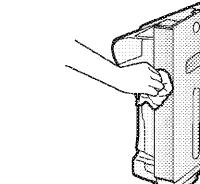


給水のたび

水洗い

水タンクの内側

- 水タンクに少量の水を入れ水タンクのキャップを閉めた状態で、振り洗いする。
- 汚れが取れにくいときは、やわらかいブラシや薄めた液体中性洗剤で洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いする。



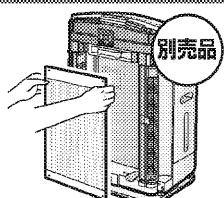
表面の汚れが気になるとき

ふき取り

水タンクの表面

- 水で濡らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。

5 ハイオ抗体
フィルター

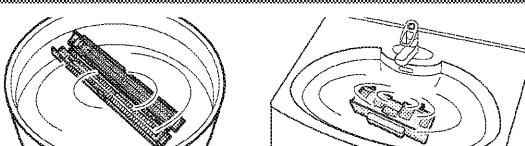


開封後 約1年で

交換

▶9ページ

6 ユニット1(プラスマイオニ化部)・
ユニット2(ストリーマユニット)



約2週間に1度(ユニット1のみ)

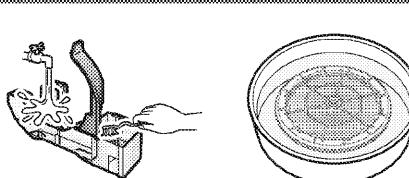
掃除機

「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯したら

つけおき ふき取り

▶20, 21ページ

8 加温トレー・
加温フィルターユニット



約1カ月に1度または
ニオイや汚れが気になるとき

水洗い つけおき

▶22, 23ページ

お手入れ

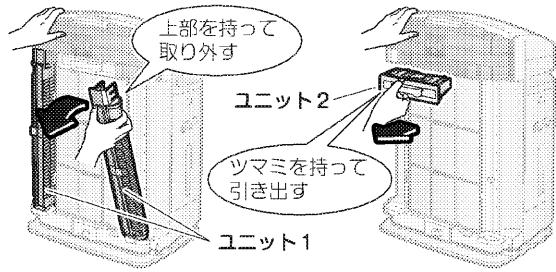


お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

ユニット1・2の取外しかた

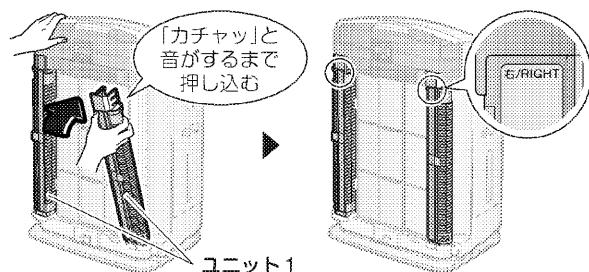
1 前面パネルを取り外す。 ▶7ページ

2 ユニット1(左右)・ユニット2を取り外す。



ユニット1・2の取付けかた

1 ユニット1(左右)を取り付ける。



- ユニット1は左右の区別があります。間違えないよう取り付けてください。

2 ユニット2を取り付ける。



3 前面パネルを取り付ける。 ▶7ページ

お知らせ

- 本体にユニット1・2を取り付けていない状態で運転すると、安全上は問題ありませんが、性能が低下します。ユニット1・2を取り付けてからご使用ください。

ユニット1(プラズマイオン化部)・ ユニット2(ストリーマユニット)

約2週間に1度

1 掃除機で表面のホコリを吸い取る。

「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯したら

2 ぬるま湯または水につけおきする。 (約1時間)

- 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもよい場所で行ってください。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。

3 布またはやわらかいブラシや綿棒などで汚れを落とす。



ふき取りやこすり洗いの際は、ゴム手袋を使用する。
(金属部や、イオン化線、ストリーマユニットの針で手を切る原因)

- つけおき後、乾く前にに行ってください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。
(誤作動の原因)
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。
(変形や破損、金属部のサビの原因)
- ネジは外さないでください。
(故障の原因)

4 水洗いして、風通しのよい日陰で乾かす。 (約1日)

- 洗剤が残っていると、お手入れ後も「ユニット1・2」洗浄ランプが消えなことがありますので、十分に水洗いしてください。
- 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。
- 少しでも水分が残っていると、お手入れ後も「ユニット1・2」洗浄ランプが消えないことがありますので、日陰でよく乾かしてください。

お願
い

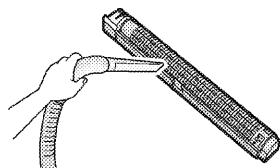
- ユニット1を開けると、イオン化線があります。お手入れの際はこのイオン化線を切らないように注意してください。
- イオン化線が切れたまま運転すると、「ユニット1」洗浄ランプが点灯し、性能が低下します。
 - 誤ってイオン化線が切れてしまったときは、交換が必要です。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。(お客様自身では交換しないでください。)

掃除機

つけおき

ふき取り

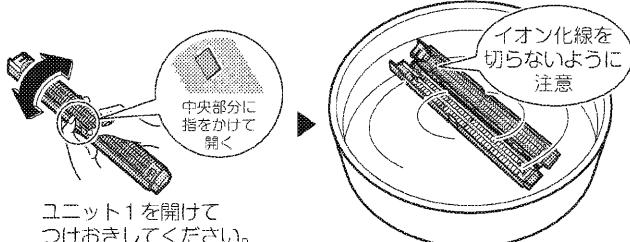
ユニット1



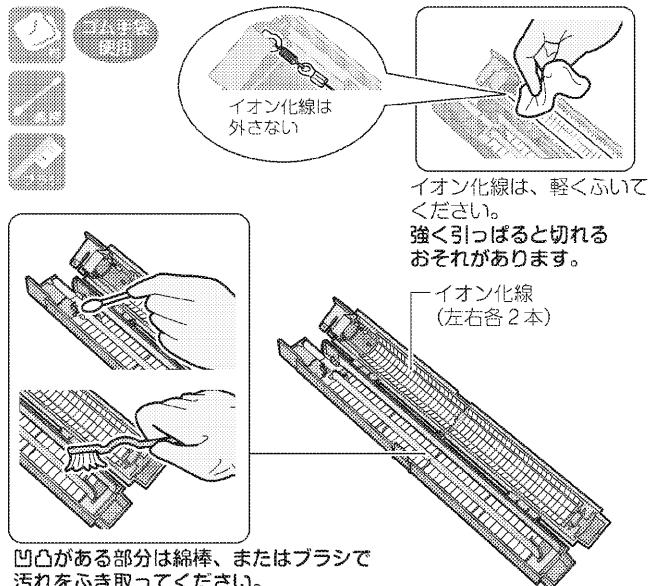
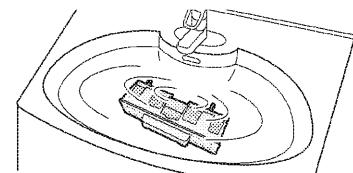
ユニット2

ユニット2は掃除機での
お手入れはしないでください。

(汚れが気になる場合は「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯していないなくてもお手入れしてください。)



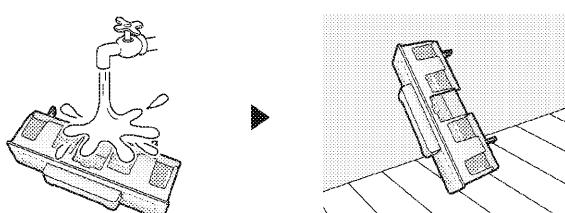
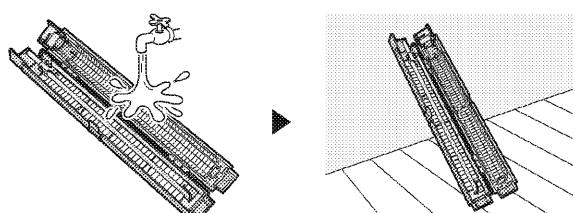
ユニット1を開けて
つけおきしてください。



凹凸がある部分は綿棒、またはブラシで
汚れをふき取ってください。



- 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部や金属部の汚れを落としてください。
- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
- 針が変形すると性能が低下します。



お手入れ

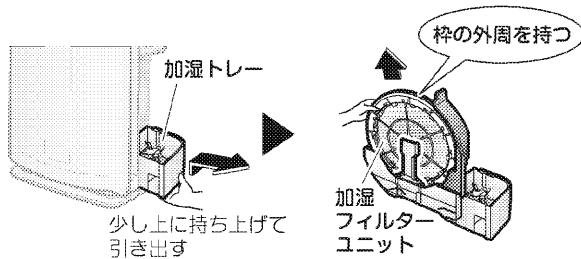
⚠ 警告

お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

加湿トレーと加湿フィルタユニットの取外しかた

1 水タンクを取り外す。 ▶8ページ

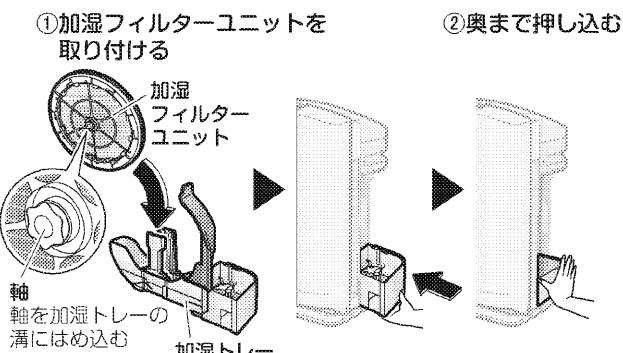
2 加湿トレーを引き出し、 加湿フィルタユニットを取り外す。



- 加湿トレー下部を持って、少し上に持ち上げて引き出してください。
- 水が入っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。
- 持ち運ぶときは、加湿トレーの下部を持ってください。

加湿トレーと加湿フィルタユニットの取付けかた

1 加湿トレーを取り付ける。



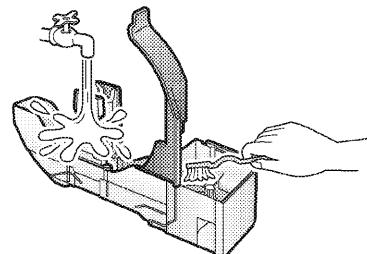
- 加湿トレーと加湿フィルタユニットが正しく取り付けられていないと、加湿トレーが本体に取り付けられません。

2 水タンクを取り付ける。 ▶8ページ

加湿トレー 水洗い

約1カ月に1度、またはニオイや汚れが気になるとき

加湿トレー

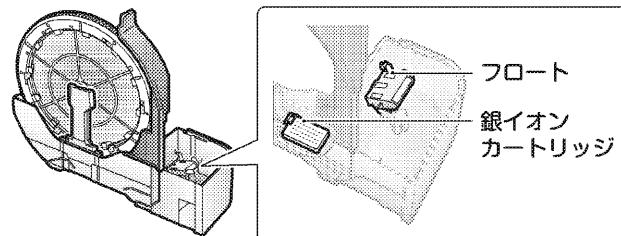


水洗いする。

- 細部の汚れは、やわらかい布やブラシで落としてください。
- 水あかで汚れているときは、クエン酸を溶かしたぬるま湯または水に浸したやわらかい布や、ブラシで水あかを取り除き、水洗いしてください。

お願い

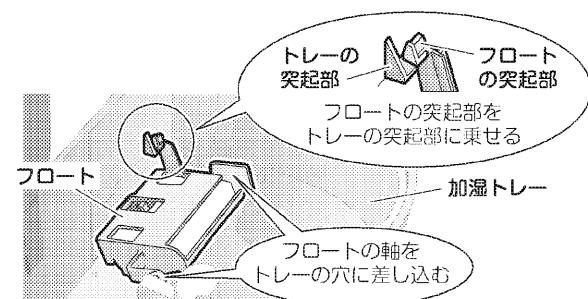
- フロートや銀イオンカートリッジは外さないでください。
- フロートを外すと、加湿運転ができなくなります。
- 銀イオンカートリッジを外すと、ヌメリ抑制の効果が得られなくなります。



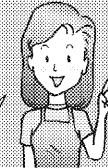
- ご使用の水質や環境により、加湿トレーにたまつた水が水あかなどにより変色することがあります。
その場合は上記内容にしたがってお手入れしてください。

フロートがトレーから抜けた場合

- 図を参考に取り付けてください。



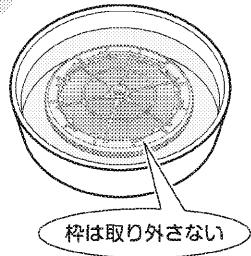
加湿トレーや加湿フィルターが汚れているとニオイがする場合がありますので、定期的に手入れしてください。



加湿フィルターユニット つけおき

加湿フィルターユニット

ぬるま湯(約40°C以下)
または水で
つけおき洗いする。



- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。(型くずれの原因)
- やわらかいスポンジで軽くこすり洗いしてください。(ブラシを使ったり、強くこすったりしないでください。)
- ニオイの発生や変色を防ぐため、キレイな水で十分にすぎ洗いしてください。
- お手入れ後は、ぬれたままでご使用できます。
- 長期間使用しないときは、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。

ニオイや汚れが気になるとき

液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40°C以下)
または水に、約30~60分つけおきする。



- 洗剤は注意書きで決められた量を使用してください。
- 洗剤の使用により変色することがあります、ご使用上に問題ありません。
- つけおき後は、十分にすぎ洗いしてください。

水あか(白や茶色)が取れにくいとき

(水あかが付着したまま運転すると加湿量の低下や、水漏れの原因)
クエン酸を溶かしたぬるま湯(約40°C以下)または
水に、約2時間つけおきする。

使用量: 水3Lに対して、クエン酸約20g(大さじ2杯)



汚れが気になるときは、つけおき時間を延長してください。

- つけおき後は、十分にすぎ洗いしてください。
- クエン酸は薬局・薬店でお買い求めになります。

お知らせ

- ご使用環境により加湿フィルターの汚れかたは異なります。吹出口からニオイがしたり、加湿量(水の減りかた)が少なくなった感じたときは、お手入れすることをおすすめします。

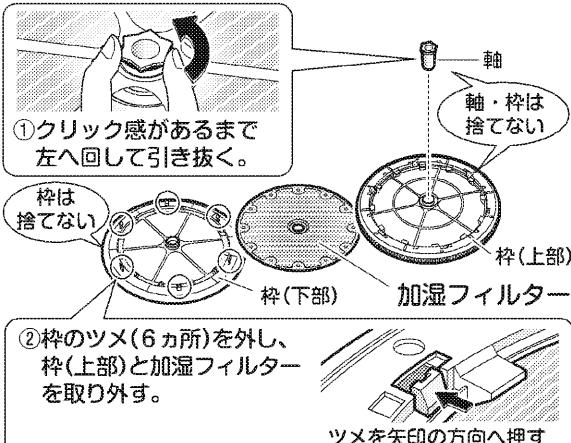
加湿フィルター

約10年を目安に交換

交換時期について

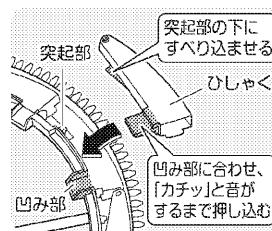
交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。
交換の目安は、1日8時間で1年に6ヶ月使用し、1ヶ月に1度お手入れした場合で約10年となります。加湿フィルターの汚れが落ちないときや、加湿量(水の減りかた)が少なくなった感じたときは交換してください。

1 加湿フィルターを取り外す。



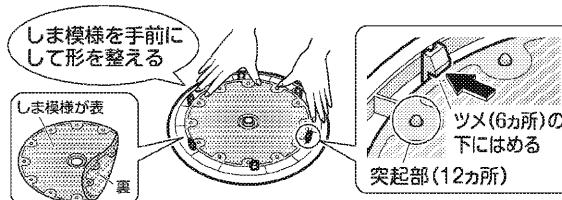
お願い

- 枠(上部)に衝撃を与えると、裏側のひしゃくが外れることがあります。ひしゃくが外れたまま運転をすると、加湿性能が低下します。
- 図を参考に取り付けてください。



2 新しい加湿フィルターを枠(下部)に取り付ける。 (加湿フィルターは、表裏の区別があります。)

- 枠(下部)にある突起部(12カ所)と加湿フィルターの穴(12カ所)を合わせる。(正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。)



3 枠(上部)と軸を取り付ける。

- ① 枠のツメ(6カ所)をはめる。
- ② 軸を差し込み、右へ回す。

お手入れと定期清掃について
● 「別売品」をご参考ください。▶裏表紙

お手入れ



お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

集塵フィルターの交換

交換の目安 約10年

- 「別売品」をご参照ください。

▶裏表紙

交換時期について

交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。

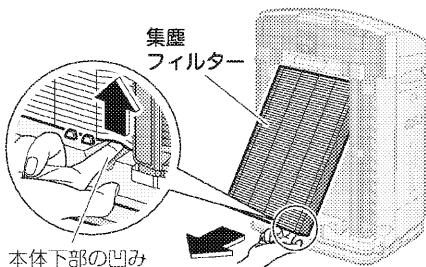
交換の目安は、タバコを1日10本吸うご家庭で毎日使用した場合で、約10年となります。

空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。

効果がなくなってきたときは交換してください。

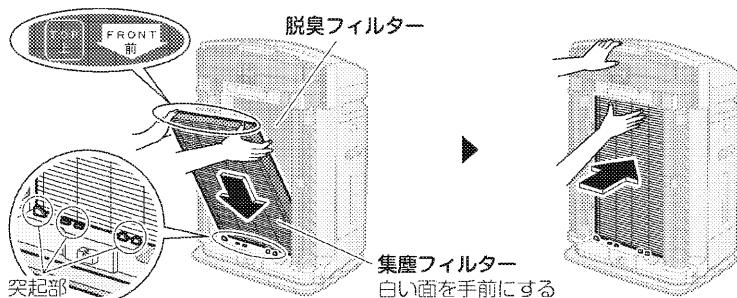
1 集塵フィルターを取り外す。

- 本体下部の凹みに指を入れ、集塵フィルターを浮かせて取り外す。



2 新しい集塵フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターが取り付けられていることを確認してください。
- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



3 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。

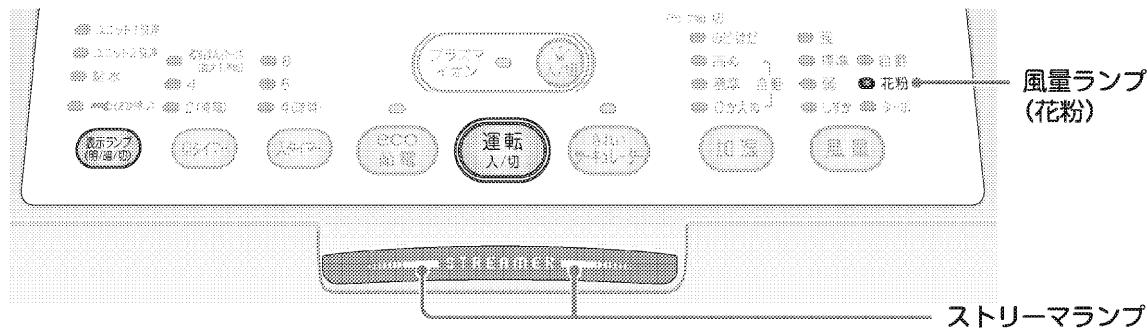


長期間使用しないときは

- ①電源プラグを抜く。
- ②水タンクと加湿トレーの水を捨て、お手入れをする。▶18, 19ページ
- ③本体内部を日陰でよく乾かす。
水で洗った部品は、特によく乾かす。(水気が残っていると、カビの発生の原因)
- ④ポリ袋などをかぶせ、湿気の少ない所に立てて保管する。
(逆さにしたり、横倒しにして保管すると、故障の原因)

ストリーマの出力設定

操作パネル



ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になるとき

- ストリーマの出力を「低め」に設定できます。(初期設定:通常)
「低め」設定で運転すると性能が低下しますので、「通常」設定でのご使用をおすすめします。

1 運転入/切 を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** を押したまま、**表示ランプ(明/暗/切)** を押す。

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 「ピッ」と音が鳴ったら、運転入/切** と**表示ランプ(明/暗/切)** を離す。**

- 風量ランプ(花粉)とストリーマランプが約5秒間点滅後、点灯します。
ストリーマランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 運転入/切 を押して出力設定を変更する。

- 押すごとにストリーマランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はストリーマランプで表します。ストリーマランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

ストリーマ出力を
「通常」に設定したいとき ➔ **ストリーマランプを
点灯させる。** **STREAMER** 通常 すべての風量でストリーマ
運転し、ストリーマランプ
が点灯します。

ストリーマ出力を
「低め」に設定したいとき ➔ **ストリーマランプを
消灯させる。** **STREAMER** 低め 風量によりストリーマ
運転状態が変わります。
(表参照)

ストリーマ出力「低め」設定の場合

設定	ストリーマ	ストリーマランプ
風量	しずか・弱	停止
	標準・強・ターボ	運転
	自動・花粉	風量により変化します
eco節電	停止	消灯

4 設定変更後、表示ランプ(明/暗/切)** を押す。**

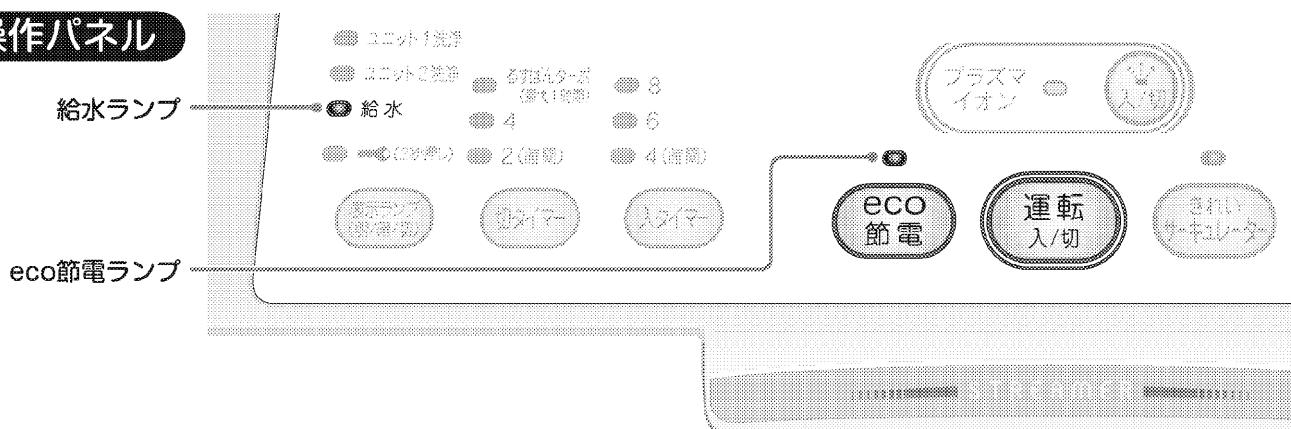
- 「ピッ」と音が鳴り、風量ランプ(花粉)が点滅します。「通常」設定にした場合は、ストリーマランプも点滅します。

**5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってから
もう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。**

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

ホコリセンサーの感度設定／お知らせ音を消す

操作パネル



ホコリセンサーの感度が好みに合わないとき

■ホコリセンサーの感度設定を変更できます。(初期設定:普通)

1 **運転入/切** を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切** を押したまま、**風量** を押す。

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 「ピッ」と音が鳴ったら、**運転入/切**、**風量** を離す。

●風量ランプ(弱・標準・強)のいずれかが約5秒間点滅後、現在設定されている感度に対応するランプが点灯します。

3 **運転入/切** を押して感度設定を変更する。

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度が変更できます。
- 設定は風量ランプで表します。風量ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

4 設定変更後、**風量** を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、設定されたランプが点滅します。

5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。
これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

感度を高くしたいとき
→風量ランプを「強」にする。

感度を低くしたいとき
→風量ランプを「弱」にする。



感度	弱	標準	強
センサーが反応しにくくなります。	初期設定	センサーが反応しやすくなります。	

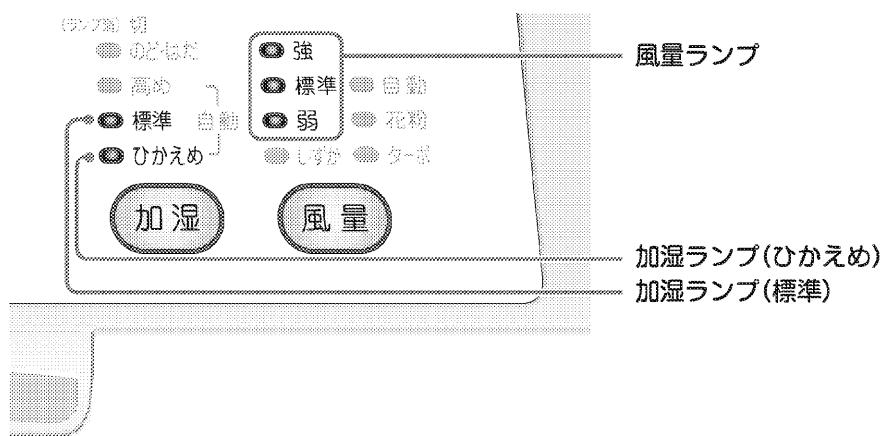
給水ランプ点灯時のお知らせ音が気になるとき

■お知らせ音「ビーッピーッピーッ」を消すことができます。(異常をお知らせするアラーム音は消せません。)

1 運転を停止した状態で、**加湿** を約3秒間押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ(標準)が約5秒間点滅し、「お知らせ音なし」に設定されます。
- もう一度**加湿** を約3秒間押すと、「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ(標準)が約5秒間点灯し、「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。
- 「お知らせ音なし」に設定後、電源プラグを抜く、または前面パネルを外すと、「お知らせ音あり」設定に戻ります。必要な場合は、再度設定してください。

eco節電運転のモード設定



eco節電運転のみはり運転モードを「切」にしたいとき

- eco節電運転のみはり運転モードを「切」に設定できます。(初期設定: 入)
ホコリセンサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が気になる場合は「切」設定でご使用ください。

1 を約5秒間押し、「ピッ」と音が鳴ったら、 を押したまま、 を押す。

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 「ピッ」と音が鳴ったら、 を離す。

- 加湿ランプ(ひかえめ)とeco節電ランプが約5秒間点滅後、点灯します。eco節電ランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 を押してモード設定を変更する。

- 押すごとにeco節電ランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はeco節電ランプで表します。eco節電ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

みはり運転モードを
「入」に設定したいとき ➡

eco節電ランプを
点灯させる。



みはり運転モードを
「切」に設定したいとき ➡

eco節電ランプを
消灯させる。



4 設定変更後、 を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ(ひかえめ)が点滅します。「入」設定にした場合は、eco節電ランプも点滅します。

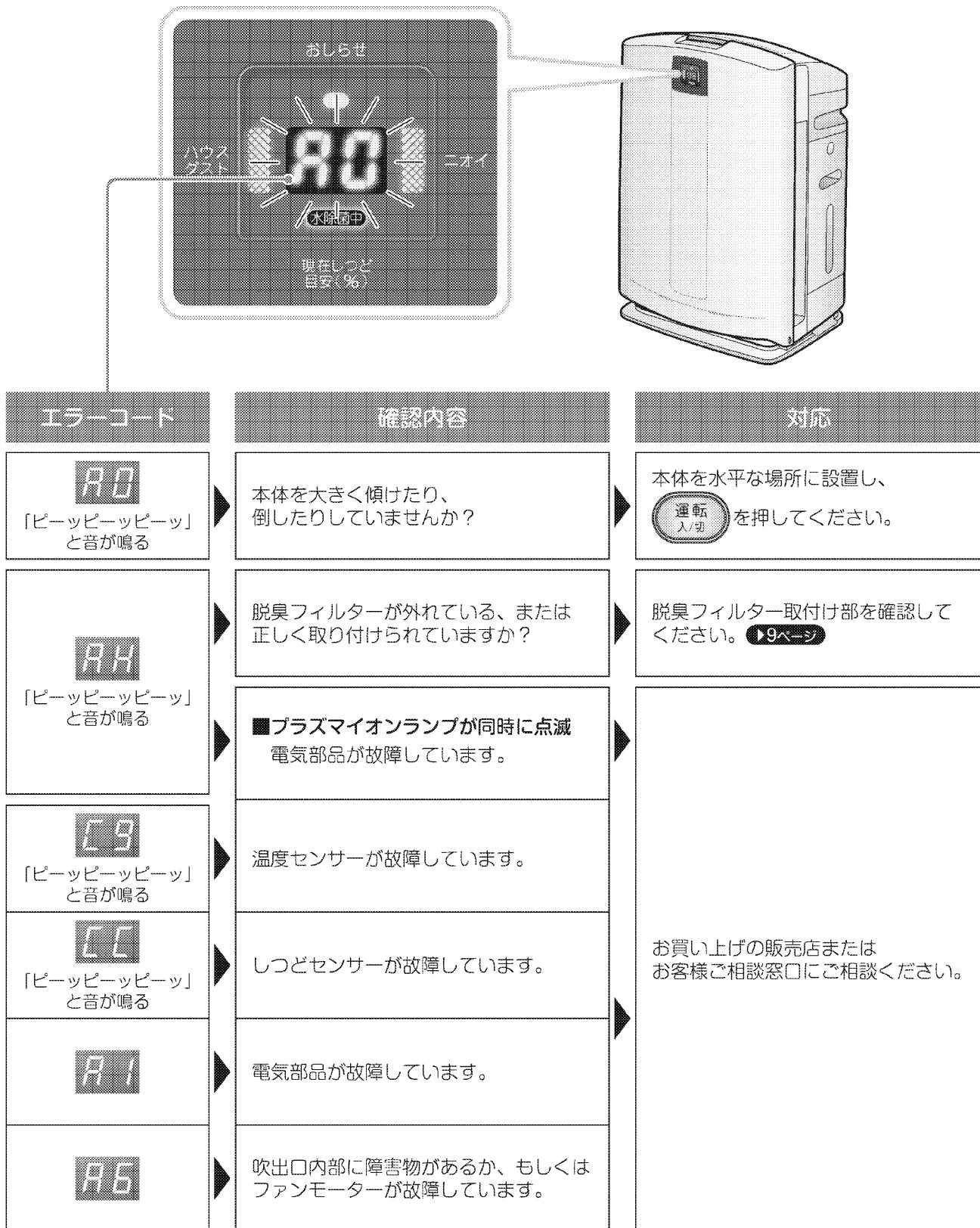
5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってから
もう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

表示ランプがこんなときは

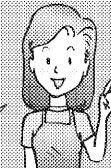
前面表示ランプ

現在しつどランプが点滅してエラーコードが出た場合、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから、もう一度電源プラグを差し込んで運転してください。それでもエラーコードが出るときは、手順にしたがって対応を行ってください。



よくあるご質問

お問い合わせの
前にまずご確認
ください。



Q: 加湿運転中に蒸気が見えないのですが…

A: 水を沸とうさせて蒸気を出す方法ではなく、加湿フィルターに風をあてて気化させる方式のため、蒸気は見えません。

Q: 加湿運転中に吹き出す風が冷たいのですが…

A: 加湿フィルターに含まれる水が気化するときに空気中の熱をうばうため、吸い込んだ空気より少し低い温度の風が吹き出します。

Q: 加湿しているのに湿度が上がらないのですが…

A: 設置するお部屋の広さや状態によっては、湿度が上がりにくくなることがあります。加湿モードを「高め」にし、風量設定を強くしてご使用ください。

Q: ホコリセンサーの感度が悪いようなのですが…

A: お部屋の広さによりホコリセンサーの反応時間が異なるためです。

ホコリセンサーの感度設定にしたがって調節してください。▶26ページ

風量設定を「ターボ」または「強」で運転した場合、ホコリセンサーの反応が悪くなることがあります。

風量が強く、ホコリセンサーに到達する前にホコリが吸込ロから吸い取られるため、異常ではありません。

Q: 脱臭フィルターは水洗いできますか？交換は必要ですか？

A: 水洗いできません。(水洗いすると型くずれして使用できなくなります。)

水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。また、交換の必要はありません。

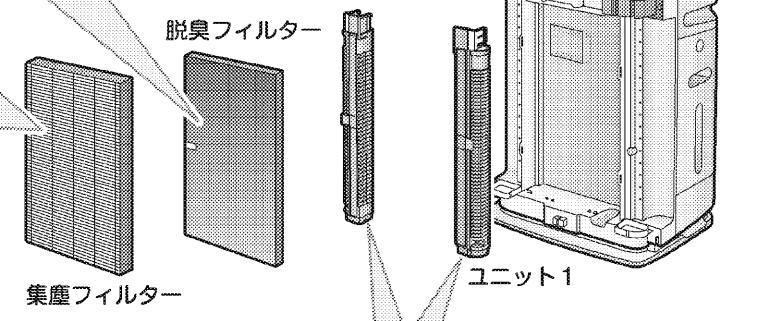
ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾かしてください。(約1日) ▶18, 19ページ

Q: 集塵フィルターはお手入れできますか？

A: お手入れできません。掃除機での掃除や水洗いはしないでください。(集塵フィルターの性能低下の原因)汚れがひどい場合は交換してください。

Q: 集塵フィルターがすぐ黒くなるのですが…

A: 集塵性能は変わりませんが、気になる場合は集塵フィルターを交換(別売品)してください。



Q: イオン化線(ユニット1内部の金属線)が切れてしまったのですが…

A: 交換が必要です。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
(お客様自身では交換しないでください。)

操作パネル

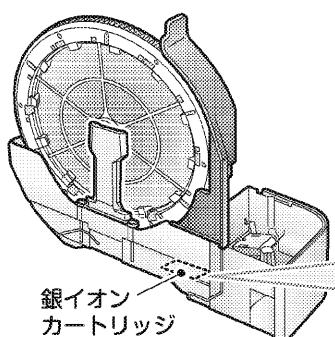
- ユニット1洗浄
- ユニット2洗浄
- 終水
- 4
- ←(28秒) ● 2

Q: 「ユニット1・2」洗浄ランプが点灯中も使用して問題ないですか？

A: 安全のためイオン化線とストリーマユニットへの電気の供給をストップしますので、性能が低下します。

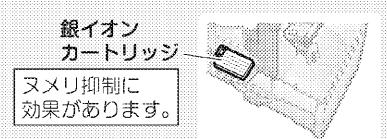
内部の掃除を行い「ユニット1・2」洗浄ランプが消えてからご使用ください。

▶20, 21ページ



Q: 加湿トレーに付いている銀イオンカートリッジは交換しなくてもよいのですか？

A: 銀イオンカートリッジは10年間交換不要です。



故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口**にご相談ください。

こんなときは		ご確認ください
運転しない	運転しない	<ul style="list-style-type: none">● 前面パネルが外れていませんか？ 操作パネルのランプがいずれも点灯しない場合は、前面パネルが外れている可能性があります。 →前面パネルを確実に取り付けてください。▶7ページ● 前面パネルの裏面の突起部が破損していませんか？ →突起部を確認してください。▶18ページ
空気清浄機能	清浄効果が得られない	<ul style="list-style-type: none">● 風の行きわたらぬところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？ →お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。● ルーバーが閉じていませんか？ →ルーバーを開けてください。▶14ページ● プレフィルター、集塵フィルター、ユニット1が汚れていませんか？ →お手入れをしてください。▶18, 19ページ
	吹出口からニオイがする	<ul style="list-style-type: none">● 脱臭フィルター、加湿フィルター、加湿トレーが汚れていませんか？ →お手入れをしてください。▶18, 19ページ● 加湿トレーの残水は給水のたびに捨ててください。● 空気清浄運転時は水タンク、加湿トレーの水を捨ててください。● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがあります、ごくわずかであり、健康に支障はありません。● 多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していますか？ →運転していると徐々にニオイがなくなります。● 本体を他のお部屋へ移動しましたか？ →もとのお部屋のニオイがする場合があります。 しばらく運転を行ってください。● お部屋に常時ニオイを発生させるものはありますか？ (塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品) →常時発生し続けているニオイは取り切れないので、お部屋の換気を併用していただくか、風通しのよいお部屋でしばらく運転を行ってください。
表示ランプ	給水ランプが点灯・消灯を繰り返す	<ul style="list-style-type: none">● 給水ランプ点灯後も運転中の風量によっては、加湿トレー内に残った水が波打ち、フロートが動くことがあります、給水ランプが点灯・消灯を繰り返すことがあります。(フロートの位置で給水ランプの点灯・消灯を制御しているためです。) →水タンクに水を入れてください。▶8ページ
	前面表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">● 表示ランプ「切」にしていませんか？ →表示ランプ「切」に設定すると、前面表示ランプは点灯しません。▶12ページ
	■現在しつどランプが点滅する エラーコード 	<ul style="list-style-type: none">● 吹出口内部に障害物があるか、ファンモーターが故障しています。 →お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
	■風が出ない	

こんなときは		ご確認ください
表示ランプ		
現在しつどランプが点滅する エラーコード 	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体を大きく傾けたり、倒したりしていませんか？ → 本体を水平な場所に設置し、 を押してください。
現在しつどランプが点滅する エラーコード 	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱臭フィルターが取り付けられていますか？ → 脱臭フィルターを取り付けてください。 
ユニット1・2を 掃除したのに「ユニット1・ 2」洗浄ランプが消えない またはすぐに再点灯する	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニット1・2が確実に取り付けられていますか？ → ユニット1を「カチャッ」と音がするまで押し込んでください。 ユニット2を奥まで差し込んでください。  ● ユニット1・2にお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていますか？ → お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。 ● イオン化線が切れていませんか？ → イオン化線をご確認ください。 切れている場合は交換が必要です。お買い上げの販売店またはお客様 ご相談窓口にご相談ください。 
ハウスタスト(ホコリ センサー)ランプが橙色や 赤色のまま変化しない	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● センサー用空気取り入れ口にホコリがたまっていますか？ → センサー用空気取り入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。 ホコリを吸い取ってしばらく空気清浄運転を続けると、正常な状態に 復帰します。 
水を入れたのに 給水ランプが点灯する	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿トレー内のフロートが水あかで動かなくなっていますか？ → ブラシなどで水あかを取り除いてください。  ● 加湿トレーが確実に取り付けられていますか？ → 「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。 ● 加湿トレー内のフロートが外れていますか？ → フロートを取り付けてください。 
ニオイがするのにランプが 緑色になっている	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを差し込んだときにニオイが多量に発生していましたか？ → 電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の 基準とします。 空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを抜き、5秒以上 待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー 感度の基準を修正できます。 
ストリーマランプが 点灯しない場合がある	▶	<ul style="list-style-type: none"> ● ストリーマ出力を「低め」に設定していませんか？ → 「低め」に設定すると風量によりストリーマの運転状態が変化するため、 それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。  ● eco節電運転を「入」にしていませんか？ → みはり運転モード中は、ストリーマランプが点灯しない場合があります。 

故障かな？と思ったら

こんなときは		ご確認ください
音がする	運転中、「バサバサ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 集塵フィルターを袋から取り出していますか？ ▶7ページ
	加湿運転中、「カチッ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿運転が運転／停止する際に「カチッ」と音がする場合があります。
	加湿運転中、「ポコポコ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」と音がする場合があります。
	加湿運転中、「ジリジリ」「グー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿運転時に加湿フィルタユニットが回転する際にする駆動音です。音が気になる場合は本体の設置場所を変えてください。
	加湿運転中、「ピチャピチャ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿フィルターに水がかかる音です。
	運転中、「シュー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中はユニット2から「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音質が変わることがありますが異常ではありません。 ● 気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。
	運転中、「パチパチ」「ジー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニット1・2が確実に取り付けられていますか？ →ユニット1を「カチャッ」と音がするまで押し込んでください。 ユニット2を奥まで差し込んでください。 ● ユニット1・2にホコリなどが付着していませんか？ →お手入れをしてください。 ▶20ページ ▶20, 21ページ
	運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 集塵フィルターが正しく取り付けられていますか？ 正しく取り付けられていない場合、音が大きくなることがあります。 ▶7ページ

水タンク	加湿運転していないのに、水タンクの水が減る	<ul style="list-style-type: none"> ● 空気清浄運転のみでも、タンクに水が入っている場合は、気流による自然蒸発でわずかに加湿し、水タンクの水が減ります。 ● 空気清浄運転のみをされる場合は、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててからご使用ください。
	<p>■水タンクに水を入れたのに加湿しない</p> <p>■水タンクの水が減らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 気化式加湿のため、湿度が高いときや寒い日は、水の減りかたはゆっくりになります。 ● お部屋の湿度が、加湿モードの目標湿度に達すると、加湿運転を停止します。 ▶15ページ

こんなときは		ご確認ください
加湿機能	現在湿度の表示がいつも高い	<ul style="list-style-type: none"> ●本体を窓際や冷たい風があたるところに設置していませんか? →本体の周辺のみ湿度が高くなっている可能性があります。 本体を別の場所に移動させてみてください。 ●北側にあるお部屋や、洗面所などの水回りに近いお部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
	お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なる	<ul style="list-style-type: none"> ●同じお部屋でも、空気の流れにより温度・湿度にムラが生じるためです。 湿度表示は目安としてご使用ください。
	湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●室内や屋外の湿度が低いときやお部屋の壁材・床材などが乾燥しているとき、お部屋の気密性が低い場合などは、目標湿度に到達しにくいことがあります。 ●適用床面積より広いお部屋で使用していませんか? ▶35ページ ●湿度の設定が低くないですか? 風量の設定が弱くないですか? →加湿モードを「高め」にし、風量設定を強くしてご使用ください。▶15, 16ページ
	お部屋の湿度が高くなってしまっても加湿運転が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●室内や屋外の湿度が高いときやお部屋の壁材・床材などが水分を含んでいるとき、お部屋の気密性が高い場合などは、目標湿度を上回ることがあります。 ●直射日光や暖房器具の温風が本体に直接あたっていませんか? →直接あたらない場所へ移動してください。 ●加湿運転時も空気清浄運転を行います。加湿運転時に設定した湿度になると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転は継続します。
	吹出口から水がとんでもくる	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルター、集塵フィルター、脱臭フィルター、加湿フィルターは正しく取り付けられていますか? →正しく取り付けてください。▶7, 9, 22, 23ページ ●加湿フィルターを枠から外して交換したときに、形を整えて取り付けましたか? 加湿フィルターの表裏をまちがえて取り付けていませんか? →正しく取り付けてください。▶23ページ
その他	運転中にファンが止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●eco節電運転中、みはり運転モードになると送風ファンが運転と停止を繰り返します。▶17ページ
	ユニット2の金属部分にこげたような跡がある	<ul style="list-style-type: none"> ●ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
	ストリーマ放電の音がしなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●ユニット2の針先が汚れていませんか? →お手入れをしてください。▶20, 21ページ ●ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか?▶25ページ
	床に水がこぼれている	<ul style="list-style-type: none"> ●本体を傾けませんでしたか? →傾けると水がこぼれることがあります。 本体を移動するときは、運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。 ●水タンクのキャップがゆるんでいませんか? →ゆるむと、水が漏れることができます。しっかり締めて使用してください。 ●加湿フィルターに水あかが大量に付着していませんか? →水あかが付着していると水漏れの原因になります。お手入れしてください。▶22, 23ページ
	テレビの画面が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビ・ラジオが本体の2m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか? ●テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか? →テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。

さくいん

あ行	
アクティブプラスマイオン発生ユニット	3
安全ガード	3
安全スイッチ	18
イオン化線	
●お手入れ	20, 21
入タイマーボタン	17
運転中に誤作動したとき	15
eco節電ボタン	17
お客様ご相談窓口	裏表紙
おしらせランプ	10
お手入れのしかた	18~24

か行	
加湿ボタン	15
加湿トレー	
●取外し	22
●お手入れ	22
加湿フィルターユニット	
●取外し	22
●お手入れ	23
●交換	23
花粉運転	16
切タイマーボタン	17
給水ランプ	12
きれいサーキュレーターボタン	16
銀イオンカートリッジ	22
現在しつどランプ	10
故障かな？と思ったら	30~33

さ行	
しずか運転	16
自動運転(風量自動)	16
集塵フィルター	
●取付け	7
●交換	24
仕様	35
ストリーマユニット(ユニット2)	
●ストリーマ放電	2
●お手入れ	20, 21
ストリーマランプ	11
設置のしかた	6
前面パネル	
●取外し	7
●お手入れ	18

た行	
ターボ運転	16
脱臭フィルター	
●取外し	9
●お手入れ	18, 19
チャイルドロック	12
電源コード	3
取っ手	3
な行	
ニオイセンサー	
●性質	11
●空気取り入れ口	19
●お手入れ	19
のど・はだ加湿	15

は行	
バイオ抗体フィルター(別売品)	
●取付け	9
ハウスタスト(ホコリセンサー)ランプ	10
表示ランプ	
●説明	10~13
●明るさを変えたいとき	12
●点灯・点滅したとき	10~13, 28
風量ボタン	16
吹出口	3
プラスマイオン入／切ボタン	13
プラスマイオン化部(ユニット1)	
●取外し	20
●お手入れ	20, 21
プレフィルター	
●お手入れ	18
フロート	22
別売品	裏表紙
ホコリセンサー	
●性質	10
●感度設定	26
●空気取り入れ口	19
●お手入れ	19
保証とアフターサービス	35

ま行	
水タンク	
●取外し	8
●お手入れ	19

や～わ行	
ユニット1・2	
●お手入れ	20, 21

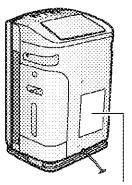
保証とアフターサービス／仕様

必ずお読みください

アフターサービスについて

- **28~33ページ**にしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、必ず運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

1. 品名 加湿空気清浄機
2. 機種名／製造番号
(本体参照)
3. お買い上げ年・月・日
4. 異常内容
(できるだけ具体的に)
5. 電話番号・ご住所・お名前



機種名／製造番号

- **無料修理保証期間経過後の修理について**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間にについて

当社は、この加湿空気清浄機の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

保証について

- この製品には保証書が付いています。
保証書には販売店で所定事項を記入してお渡しますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間…購入日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

- 無料修理保証期間中であっても有料となることがあります。

詳しくは保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。

ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

- 保証書は再発行いたしませんので取扱いにご注意ください。

仕様

機種名	ACK70P-W													
電源	単相100V 50/60Hz													
運転モード	空気清浄					加湿空気清浄 (室内温度20°C、室内湿度30%)								
	ターボ	強	標準	弱	しづか	ターボ	強	標準	弱	しづか				
消費電力(W)	73	29	17	11	8	75	31	19	13	12				
運転音(dB)	54	44	37	27	18	54	44	37	27	23				
風量(m³/min)	7.0	4.8	3.5	2.2	1.0	7.0	4.8	3.5	2.2	1.7				
加湿量(mL/h)※2	-※4	-※4	-※4	-※4	-※4	630	470	370	270	230				
適用床面積(畳)	31					※1	木造住宅和室 11 プレハブ住宅洋室 18							
外形寸法(mm)	620(H) × 395(W) × 287(D)													
質量(kg)	12.5(水タンク空の状態)													
水タンク容量(L)	約3.6													
電源コード長さ(m)	2													

※1.適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。(風量「ターボ」時)

※2.加湿量はJEM1426に基づく数値です。

※3.適用床面積の数値はJEM1426に基づく数値です。(風量「ターボ」時)

※4.水タンクに水が入っている場合は、水タンクの水が減りわずかに加湿します。

● この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。

● 停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワットの電力を消費します。

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、お買い上げの販売店または下記窓口へ

WEB案内

- よくあるご質問、取扱説明書をご覧いただけます。
- 簡単・便利に修理依頼ができます。

<http://www.daikincc.com>

WEB受付の
お申し込みの流れ

修理依頼
内容を入力ご訪問日
の確認・登録受付完了
メールが届く

ご訪問

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願ひします。

24時間365日、安心つながる。

お客さま
総合窓口 コンタクトセンター



全国共通フリーダイヤル

お電話から **0120-88-1081**

非通知設定の方は、最初に**186**をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

FAXから

FAX専用フリーダイヤル **0120-07-0881**

1305

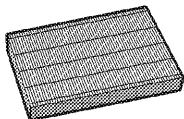
別売品

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお申し込みください。
(キャスターは、販売店のみの取扱いとなります。)

(交換用)

集塵フィルター
(1個)

品番：KAFP029A4

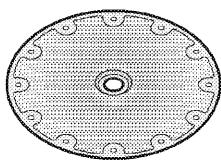


- 約10年を目安に交換
- ホコリや花粉をキャッチします。

(交換用)

加湿フィルター(枠なし)
(1枚)

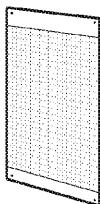
品番：KNME043B4



- 約10年を目安に交換
- 加湿運転時に水を気化させて加湿します。

バイオ抗体フィルター
(1枚)

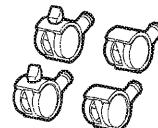
品番：KAF029A4



- 開封後、約1年で交換
- ウイルスが繁殖しやすい冬季などに空気清浄効果を高めます。

キャスター
(4個)

品番：KKS029A4



- 設置場所を手軽に変えられます。

- 各部品が汚れたまま使用すると
 - ・空気清浄効果が得られません。
 - ・脱臭効果が得られません。
 - ・ニオイが発生することがあります。
- 集塵フィルター(材質：ポリエチレン／ポリプロピレン)、加湿フィルター(材質：ポリエチレン)、バイオ抗体フィルター(材質：ポリエチレン／レーヨン系不織布)はお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

長年ご使用になる加湿空気清浄機の点検は定期的に!

愛情点検



あこ
りま
せん
なよ
うな
症状
は

- パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない場合がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

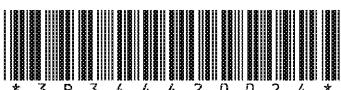
加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。

ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

ご購入店名	電話
据付年月日	年 月 日

バーコードは製造用コードです。



* 3 P 3 4 4 4 2 0 0 2 4 *



3P344420-2B

M12B435A(1307) HT